

2024年度

学生募集要項

薬学部

薬学科

医療保健学部

医療技術学科

理学療法学科

経済経営学部

経済学科

マネジメント学科

国際コミュニケーション学部

国際コミュニケーション学科

心理社会学科



21世紀を生き抜くチカラ。

北陸大学

建学の精神・教育理念

自然を愛し 生命を尊び 真理を究める人間の形成

使命・目的

健康社会の実現

北陸大学教育方針（三つのポリシー）

1. 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー：DP）

本学は、「自然を愛し 生命を尊び 真理を究める人間の形成」を建学の精神・教育理念とし、大学の使命である「健康社会の実現」のために、グローバルな視点を持ちつつ地域に貢献する人材を育成することを目的としている。本学の各学位プログラムの課程を修了し、以下の資質・能力を備えた者に学位を授与する。

（知識・技能）

- (1) 健康社会の実現のため、社会の一員としての使命感、責任感、倫理観を持ち、幅広い教養を身につけている。
- (2) 専攻する学位プログラムにおける基本的な知識・技能を修得し、現実社会の中で適切に活用できる。

（思考力・判断力・表現力）

- (3) 知識・技能や他者の意見に基づき、自らの考えを組み立て、効果的なコミュニケーションを通して表現・伝達できる能力を身につけている。
- (4) 自分のおかれている状況から課題を発見・分析し、解決方法について客観的・多面的に考察できる能力を身につけている。

（主体性・多様性・協働性）

- (5) 多様な文化・価値観を持つ他者に対して理解と共感を示し、ともに目標を達成しようとする協働力を身につけている。
- (6) 自らを律し、主体的に考え、積極的に行動しようとする態度を身につけている。

2. 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー：CP）

（教育課程編成）

本学では、ディプロマ・ポリシーに掲げる人材を養成するため、幅広い教養や専門教育の基盤となる一般教育科目、専門分野を体系的に学ぶ専門教育科目、その他必要となる科目を設置し、順次性のある体系的な教育課程を編成する。授業は、双方向の講義、演習、実験、実習や実技等を適切に組み合わせて行う。

なお、上級年次で展開する専門分野の知識・技能などを学ぶために、初年次では、設定した目標に向かって、主体的に行動できる習慣と自己管理能力を身につけられる教育を行う。

学生の履修を支援するため、シラバスとともに、科目間の関連や学修の順序を履修系統図、ナンバリングや履修モデル等で明示する。

（学修方法）

- (1) 全科目で、主体的・対話的で深い学びが実現されるように、能動的学修を取り入れる。
- (2) 現実社会で活用できる知識・技能を修得し、社会の一員としての役割を自覚するために、地域・社会・海外等において、教室外学修プログラムを提供する。
- (3) 主体的な学びの確立のために、すべての授業において、授業時間外学修を促進する。

（学修成果の評価）

- (1) 授業科目のシラバスに評価基準を具体的かつ多面的に明示し、学生の成長を促進するための厳格な成績評価を行う。
- (2) ディプロマ・ポリシーで示された資質・能力の達成状況については、学修到達度調査や卒業論文、卒業研究の成果物等によって評価する。

3. 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー：AP）

本学では、ディプロマ・ポリシーに示した資質・能力を総合的に身につけている学生の育成を目指し、以下のような資質・能力・意欲を持った人を広く受け入れるため、多様な選抜方法により、多面的・総合的な評価を行う。

- (1) 専攻する学位プログラムの教育内容が理解できるように必要な基礎学力を身につけている人
- (2) 自らの考えを順序立てて伝えることができる人
- (3) 多様な文化・価値観を持つ人々に対して理解と共感を示し、他者と協力して何事にも積極的に取り組む意欲のある人

目 次

教育理念、人材養成の目的、教育方針（三つのポリシー）	
薬学部 薬学科	3
医療保健学部 医療技術学科	4
医療保健学部 理学療法学科	5
経済経営学部 経済学科	6
経済経営学部 マネジメント学科	7
国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科	8
国際コミュニケーション学部 心理社会学科	9
2024年度 入学者選抜概要	
10	
学費等納入金	
薬学部 薬学科	12
医療保健学部 医療技術学科・理学療法学科	12
経済経営学部 経済学科・マネジメント学科	13
国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科・心理社会学科	13
総合型選抜（21世紀型医療人育成方式・スキル育成方式）	
薬学部 薬学科	14
医療保健学部 医療技術学科・理学療法学科	15
経済経営学部 経済学科・マネジメント学科	16
国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科・心理社会学科	17
総合型選抜（スポーツ活動評価方式）	
経済経営学部 経済学科・マネジメント学科、 国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科・心理社会学科、 医療保健学部 理学療法学科	18
総合型選抜（課外活動評価方式）	
医療保健学部 理学療法学科	20
総合型選抜（専門高校・総合学科生評価方式）	
経済経営学部 経済学科・マネジメント学科、 国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科・心理社会学科	21
総合型選抜（語学資格評価方式）	
国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科	22

総合型選抜（自己推薦方式）	
全学部・学科	23
学校推薦型選抜（公募方式）	
薬学部 薬学科、医療保健学部 医療技術学科・理学療法学科	24
経済経営学部 経済学科・マネジメント学科、 国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科・心理社会学科	26
一般選抜（本学独自方式）（A日程）	
全学部・学科	27
一般選抜（本学独自方式）（B日程）	
全学部・学科	30
一般選抜（大学入学共通テスト利用方式）（A・B・C日程）	
全学部・学科	32
取得資格・検定試験スコアの活用について	
経済経営学部 経済学科・マネジメント学科、 国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科・心理社会学科	34
特別選抜（社会人選抜）	
薬学部 薬学科、医療保健学部 医療技術学科・理学療法学科	35
特別選抜（帰国子女選抜/社会人選抜）	
経済経営学部 経済学科・マネジメント学科、 国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科・心理社会学科	36
学校推薦型選抜（指定校方式）	
全学部・学科	37
出願について	38
受験にあたって	42
合格発表について	43
入学手続について	44
入学にあたって	45
高大連携協定校優遇制度について	46
選抜会場のご案内	47

教育理念、人材養成の目的、教育方針(三つのポリシー)

教育理念

人の命と健康を守る、医療の担い手としての薬剤師の養成をもって社会に貢献する。

人材養成の目的

医療人としての倫理観、使命感、責任感及び高度な薬学の知識・技能を身につけ、臨床の現場で実践的な能力を発揮できる薬剤師を養成する。

1. 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー:DP)

本学薬学部では、臨床現場で実践的な能力を発揮するとともに、倫理観、使命感、責任感を兼ね備えた薬剤師を輩出することを責務とする。こうした人材を育成するために、以下の能力(知識・技能・態度)を身につけ、本学部の所定の単位を修得した者に対して、卒業を認定し、学士(薬学)の学位を授与する。

- (1) 医療や人の健康に携わる専門家として幅広い教養を身につけている。
- (2) 医療人としての自覚を持ち、倫理観、使命感、責任感を有している。
- (3) 薬の専門家として必要な科学力を身につけている。
- (4) 患者・生活者本位の視点に立ち、薬剤師として最善を尽くす信念と態度を有している。
- (5) 薬剤師として、チーム医療及び地域の保健・医療に参画するために必要な実践的能力とコミュニケーション能力を有している。
- (6) 薬剤師として、個々の患者に適した安全で有効な薬物療法を実践する能力を有している。
- (7) 国民の健康で安全な生活の確保に資するために、論理的思考に基づく問題発見・解決能力を有している。
- (8) 薬学・医療の進歩に対応するために、医療の担い手として生涯にわたり自己研鑽し続けるとともに、次世代を担う人材を育成する意欲と態度を有している。

2. 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー:CP)

ディプロマ・ポリシーに掲げた8つの資質・能力を学生が修得するために、薬学教育モデル・コアカリキュラムに準拠し、以下の各方針に基づいて設定された学修内容を体系的に編成する。

- (1) 医療や人の健康に携わる者として幅広い教養を学ぶため、人文科学系科目、社会科学系科目、語学系科目等を開講する。さらに薬学を学ぶ土台作りのために、1・2年次に「医療人」やアクティブラーニングを主体とした「基礎ゼミⅠ・Ⅱ」等の科目を開講する。
- (2) 医療人である薬剤師としての倫理観、使命感、責任感を醸成するため、下級学年では「医療人」や「薬学と社会」を、上級学年では「薬剤師倫理」等の科目を設ける。
- (3) 薬の専門家として必要な科学力を身につけるため、薬学基礎系、衛生薬学系、医療薬学系の薬学専門科目や実習系科目を順次性をもって配置する。
- (4) 患者・生活者本位の視点に立ち、薬剤師として最善を尽くす信念と態度を醸成するため、下級学年では体験型学習を主体とする「早期体験学習」を、また、上級学年では「臨床薬学実習」「実務実習事前学習Ⅰ・Ⅱ」等を開講する。
- (5) 薬剤師としてチーム医療及び地域の保健・医療に参画する上で必要な実践的能力とコミュニケーション能力を身につけるため、アクティブラーニング型授業の「基礎ゼミⅠ・Ⅱ」に始まり、「実務実習事前学習Ⅰ・Ⅱ」「病院・薬局実務実習」「卒業研究」に至る体系的なプログラムを展開する。
- (6) 薬剤師として個々の患者に適した安全で有効な薬物療法を実践する能力を身につけるため、医療薬学系、薬学臨床系科目を展開する。
- (7) 論理的思考に基づく問題発見・解決能力を身につけるため、実習系科目や「臨床薬学コース」と「薬科学コース」からなる「卒業研究」を、下級学年から上級学年まで順次性をもって配置する。
- (8) 生涯にわたり自己研鑽し続けるとともに、次世代を担う人材を育成する資質・能力を身につけるため、「基礎ゼミⅠ・Ⅱ」から「総合薬学演習」に至る体系的なプログラムを展開する。

なお、これらのポリシーに基づき編成したカリキュラムの全容はカリキュラム・マップ及びカリキュラム・ツリーに示し、個々の授業の目的と概要、学習目標、妥当性・信頼性のある成績評価方法、授業計画をシラバスに記載することによりカリキュラムの体系的性を担保し可視化する。

また、質保証の観点から学修成果の評価は、薬学教育モデル・コアカリキュラムにおける各項目の終盤においてパフォーマンス課題を用いて行う。

3. 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー:AP)

本学薬学部は、倫理観、使命感、責任感を兼ね備え、臨床現場において実践的な能力を発揮できる薬剤師を輩出することを目指している。この目的と本学の建学の精神に共感し、以下の能力・意欲を持った人を受け入れる。

- (1)【知識・技能】 薬学を学ぶにあたり、知識・技能を修得するための基礎学力が身につけている人
- (2)【思考力・判断力・表現力】 ・物事を掘り下げて考え、客観的かつ的確に判断し、解決しようとする人
・論理的な考えを的確に他者に伝える表現力を有する人
- (3)【主体性】 ・社会に貢献する意欲のある人
・目標に対し努力し続けることができる人
- (4)【多様性・協働性】 ・積極的に他者と関わり、相手の考えや感情に共感できる人
・周囲の人とコミュニケーションをとり、協働する態度を有する人

参考:「学力の3要素」とは、知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を指す。

※上記の三つのポリシーは、2023年度入学者を対象としています。新たに改訂された薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)に基づき2024年度入学生から、一部変更を予定しています。

医療保健学部 医療技術学科

教育理念、人材養成の目的、教育方針(三つのポリシー)

教育理念

- 【医療保健学部】 豊かな人間性と確かな医療技術をもって、地域社会の保健・医療・福祉の向上に貢献する。
【医療技術学科】 生命を尊び、医療の進歩に対応して、臨床検査学・臨床工学分野から人々の健康に寄与する。

人材養成の目的

- 【医療保健学部】 医療人としての倫理観、使命感、責任感及び保健医療における専門知識と技術を身につけ、医療・介護予防・健康増進の分野において貢献し、チーム医療に積極的に関わることのできる医療技術者を養成する。
【医療技術学科】 医療人としての倫理観、使命感、責任感及び臨床検査学、臨床工学の知識・技能を身につけ、日々進歩し続ける医療機器、医療技術の変化に対応し、チーム医療に積極的に関わることのできる医療技術者を養成する。

1. 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー:DP)

人材養成の目的に沿って、以下の要件を満たし、所定の単位を修得した者に、学士(医療技術学)の学位を授与する。
(知識・技能)

- (1) 医療技術者としての知識と技能を理解している。
- (2) 医療人としての幅広い教養を身につけている。
- (3) 修得した医療技術を安全に実施することができる。

(思考力・判断力・表現力)

- (4) 医療技術者として、個々の事例に対して的確に判断ができる。
- (5) 医療チームの一員としてコミュニケーション力が発揮できる。

(主体性・多様性・協働性)

- (6) 日々進歩し続ける医療機器、医療技術の変化に対応して、さらなる知識や技術を積極的に吸収することができる。
- (7) 医療技術者としての倫理観、使命感、責任感を持ち、他者を思いやり協調して行動することができる。

2. 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー:CP)

(教育課程編成)

医療保健学部医療技術学科の人材養成の目的を達成するために以下の方針に基づいて教育課程を編成する。

また、学生の履修を支援するため、シラバスとともに科目間の連携や学修の順序を履修系統図、ナンバリングや履修モデル等で明示する。

- (1) 医療人として幅広い教養を修得させるとともに、コミュニケーション能力を修得するために、「一般教養科目」「専門基礎科目」を配置する。
- (2) 医療現場で必要となる実践的な知識と技能を修得するために必要な臨床検査学、臨床工学の基礎的な知識を深めるよう「専門基礎科目」を配置する。
- (3) 日々進歩し続ける医療機器、医療技術の現場で、臨床検査学、臨床工学の領域で修得した知識と技能を安全に実施する医療技術者を養成するために、「専門科目」を配置する。
- (4) 科学的根拠に基づいた問題解決能力を養い、生涯を通して学び続ける姿勢を身につけるため、基礎演習から卒業研究に至る体系的な科目を展開する。

(教育方法)

- (1) カリキュラムマップと連動した授業を実現するために、シラバスの各科目の目的・概要・到達目標は学部として組織的に管理し、質的向上をはかる。
- (2) 全科目において、主体的・対話的で深い学びを実現するよう能動的学修を取り入れる。

(学修成果の評価)

- (1) シラバスに到達目標・評価基準を明示し、到達目標に対応した評価方法により、妥当性・信頼性のある厳格な成績評価を行う。
- (2) ディプロマ・ポリシーで示された資質・能力の達成状況を確認するために、卒業研究を実施し、総合的評価を行う。

3. 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー:AP)

医療保健学部医療技術学科では、医療人としての倫理観、使命感、責任感及び臨床検査学、臨床工学の知識・技能を身につけ、日々進歩し続ける医療機器、医療技術の変化に対応し、チーム医療に積極的に関わることのできる医療技術者の養成を目指し、以下のような資質・能力・意欲を持った人を広く受け入れる。

・医療保健学部が求める学生像

- (1) 医療の知識と技術を身につけるために必要な基礎学力を有している人
- (2) 人を思いやる心と協調性を持って取り組むことができる人
- (3) 物事を論理的かつ多面的に考察することができる人
- (4) 何事にも積極的に取り組むことができる人
- (5) 医療・保健に対する意欲や関心が高く、この分野に貢献したいという熱意のある人
- (6) 自らの考えを明確に伝えることができる人

入学者選抜では、大学入学共通テスト、個別学力検査、調査書、面接及び小論文などを組み合わせて志願者の能力や資質を総合的に評価する。

医療技術学科における基礎となる理論や科学的考察には、理系科目(数学、物理、化学、生物)の考え方や知識が、また、論理的文章力及びコミュニケーション力には文系科目(国語、英語)の知識が必要であり、高等学校段階においてこれらの教科の履修が望ましい。

医療保健学部 理学療法学科

教育理念、人材養成の目的、教育方針(三つのポリシー)

教育理念

- 【医療保健学部】 豊かな人間性と確かな医療技術をもって、地域社会の保健・医療・福祉の向上に貢献する。
【理学療法学科】 人々の命を守り、健康維持・増進に貢献する理学療法士を養成することにより、健康で安全・安心な社会の実現を目指す。

人材養成の目的

- 【医療保健学部】 医療人としての倫理観、使命感、責任感及び保健医療における専門知識と技術を身につけ、医療・介護予防・健康増進の分野において貢献し、チーム医療に積極的に関わることのできる医療技術者を養成する。
【理学療法学科】 疾病の治療・予防、介護予防・障害予防、人々の健康維持・増進に理学療法の領域から寄与し、科学的根拠に基づくリハビリテーションが実践できる理学療法士を養成する。

1. 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー:DP)

人材養成の目的に沿って、以下の要件を満たし、所定の単位を修得した者に、学士(理学療法学)の学位を授与する。
(知識・技能)

- DP1) 理学療法士としての基本的な知識と技術を身につけている。
DP2) 医療人としての幅広い教養を身につけている。
DP3) 科学的根拠に基づくリハビリテーションを理解している。

(思考力・判断力・表現力)

- DP4) 健康・疾病・障害・予防の諸問題を理学療法の視点と研究法により探求し、課題解決に取り組む能力を身につけている。
DP5) チーム医療及び地域の保健医療に参画するコミュニケーション力を身につけている。

(主体性・多様性・協働性)

- DP6) リハビリテーションの発展に貢献する探究心を持ち、さらなる知識や技術を生涯にわたり積極的に学び続ける態度を身につけている。
DP7) 生命倫理や人の尊厳、多職種連携を理解し、他者を思いやり協働できる力を身につけている。

2. 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー:CP)

理学療法学科では、卒業認定・学位授与の方針に掲げる能力を段階的に修得するために、以下のような内容、方法、評価の方針に基づき、教育課程を編成する。

(教育課程編成)

医療保健学部理学療法学科の人材養成の目的を達成するために以下の方針に基づいて教育課程を編成する。また、学生の履修を支援するため、シラバスとともに科目間の連携や学修の順序をカリキュラム・ツリー、ナンバリングや履修モデル等で明示する。

- ①医療人としての幅広い教養と基礎医学的知識を修得させるとともに、保健医療福祉とリハビリテーションの理念を学ぶために、「一般教養科目」「専門基礎科目」を配置する。(CP1) 【DPとの関係性:DP1、DP2、DP7】
②理学療法の基本的な知識と技術並びに科学的根拠に基づくリハビリテーションの実践力を修得するために、「専門科目」を配置する。(CP2) 【DPとの関係性:DP1、DP3】
③理学療法の視点と研究法に基づいた課題解決能力を養い、生涯を通して学び続ける姿勢やコミュニケーション力と協働力を身につけるために、演習科目、実習科目、研究法、卒業研究に至る体系的な科目を展開する。(CP3) 【DPとの関係性:DP4、DP5、DP6、DP7】
④理学療法の発展や変化に対応できる能力を修得するために、理学療法関連領域の発展科目を配置する。(CP4) 【DPとの関係性:DP6】

(学修方法)

- ①他者を尊重し協働できる力と主体的な学びの姿勢を養うために、協働学習と能動的学修を促進する。
②科学的根拠に基づいたリハビリテーションが実践できる能力を養うために、適切な実験・実習環境で科学的手法を取り入れた双方向型の教育プログラムを実施し、学外の実習施設において診療参加型の臨床実習を提供する。

(学修成果の評価)

- ①シラバスに到達目標・評価基準を明示し、成績評価は到達度評価を基本とし、妥当性・客観性・信頼性のある厳格な成績評価を行う。
②ディプロマ・ポリシーで示された資質・能力の達成状況を確認するために、卒業研究を実施し、総括的評価を行う。

3. 入学受入れの方針(アドミッション・ポリシー:AP)

医療保健学部理学療法学科では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに定める教育を受けるために、以下の能力、目的意識、意欲を持った人を広く受け入れる。入学者選抜は多様な選抜方法により、多面的・総合的に評価する。

- 1) 医療の知識と技術を身につけるために必要な基礎的学力を有している人(AP1)
2) リハビリテーションについて興味を持ち、健康社会の実現に貢献したいという意欲がある人(AP2)
3) 自己及び他者を尊重し協力して行動できる人(AP3)

理学療法学科における基礎となる理論や科学的考察には、理系科目(化学、物理、生物、数学)の考え方や知識が、また、論理的文章力及びコミュニケーション力には文系科目(国語、英語)の知識が必要であり、高等学校段階においてこれらの教科の履修が望ましい。

経済経営学部 経済学科

教育理念、人材養成の目的、教育方針(三つのポリシー)

教育理念

経済学の視点から多様な価値を見いだす力を身につけた人材の養成をとおして、持続可能な社会の実現を目指す。

人材養成の目的

経済学を中心とした知識と技能を身につけ、現代社会が抱える課題を解決し、新たな価値を創造できる人材を養成する。

1. 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー:DP)

人材養成の目的に沿って、以下の要件を満たし、所定の単位を修得した者に、学士(経済学)の学位を授与する。

(知識・技能)

- (1) 持続可能な社会を実現する一員として必要な幅広い知識と技能を備えている。
- (2) 経済学を中心とした専門知識と技能を備えている。

(思考力・判断力・表現力)

- (3) 新たな視点で課題を見だし、データに基づき分析する力を身につけている。
- (4) 物事を多角的に捉え、課題を解決する力を身につけている。
- (5) 分析、発見した知見を文章、プレゼンテーションなど、多様なメディアで表現する力を身につけている。

(主体性・多様性・協働性)

- (6) 自己を理解し、主体的に行動することができる。
- (7) 自分と異なる他者を理解し、尊重することができる。
- (8) チームで協働し、課題を解決することができる。

2. 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー:CP)

(教育課程編成)

人材養成の目的を達成するために、以下の方針に基づいて教育課程を編成する。

また、学生の履修を支援するため、シラバスとともに科目間の連携や学修の順序をカリキュラム・マップやカリキュラム・ツリー、履修モデル等で明示する。

- (1) 視野を広げ、知識への好奇心を高めるとともに、アカデミック・スキルを育成するために、「一般教育科目群」を配置する。
- (2) 自ら情報を収集・分析し、根拠に基づき解決策を提案する力を育成するために、「データサイエンス・AⅠ科目」を配置する。
- (3) 自己を内省し、他者と協働する力を養うために、「リーダーシップ・キャリア形成科目」を配置する。
- (4) 経済学の基礎理論と、理論を実証するための手法を学修するために、「経済基幹科目」を配置する。
- (5) 経済の仕組みを学び、経済学の視点から課題を発見し、解決する実践力を養うために、「経済専門科目」を配置する。
- (6) 社会の変化に対応できるよう、経済に関連する幅広い知識や技能を修得するために、「展開科目」を配置する。
- (7) 目標達成や課題解決に向けて自らの役割を果たす力を育成するために、「演習科目」を配置する。

(学修方法)

- (1) 持続可能な社会の実現に向け、経済学分野について基幹科目から専門科目までを段階的に学びつつ、関連する分野についての学修を深めることで専門知識・技能の修得を目指す。
- (2) 多様な人々と協働する力、自らの考えを表現・発信する力、自ら踏み出す力を育成するために、能動的学修を促進し、データに基づくプロジェクト学習プログラムを実施する。

(学修成果の評価)

- (1) 授業の到達目標に対応した評価方法を導入し、教育方法の改善及び厳格な成績評価を行う。
- (2) ディプロマ・ポリシーで示された資質・能力の達成状況を確認するために、卒業研究を実施し、総合的評価を行う。

3. 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー:AP)

経済経営学部経済学科では、健康な社会及び健全な組織の実現に貢献しようという意思と以下の能力・意欲を持った人を広く受け入れる。なお、入学者選抜においては、多様な選抜方法により、多面的・総合的に評価する。

・経済学科が求める学生像

(知識・技能)

- (1) 高校3年間を通じて幅広い学習を行っており、特に、英語・国語・数学に関して基礎的な知識・技能を身につけている人

(思考力・判断力・表現力)

- (2) 物事を多面的に捉えることができる人
- (3) 自分の考えや意見を述べるができる人

(主体性・多様性・協働性)

- (4) 経験をふりかえり、自分の言葉で表現できる人
- (5) 目標を達成するために、他者と協力して行動できる人
- (6) 持続可能な社会を実現するために、本学科で学ぶ意思を持っている人

経済経営学部 マネジメント学科

教育理念、人材養成の目的、教育方針(三つのポリシー)

教育理念

社会・組織・自己をマネジメントする力を身につけた人材の養成をとおして、誰もが安心して暮らせる社会の実現を目指す。

人材養成の目的

マネジメント5分野(経営学、会計学、情報学、法学、経済学)の知識と技能を備え、社会・組織・自己における諸課題を多角的に捉え解決できるマネジメント力を持つ人材を養成する。

1. 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー:DP)

人材養成の目的に沿って、以下の要件を満たし、所定の単位を修得した者に、学士(マネジメント学)の学位を授与する。

(知識・技能)

- (1) 社会の一員として必要となる幅広い知識と技能を備えている。
- (2) マネジメント5分野の専門知識と技能を備えている。

(思考力・判断力・表現力)

- (3) 情報を収集・分析し、課題を発見する力を身につけている。
- (4) 課題解決に至る道筋を論理的に考える力を身につけている。
- (5) 課題の背景、解決策及びその効果を正しく相手に伝える力を身につけている。

(主体性・多様性・協働性)

- (6) 自分の考えや判断に基づいて行動し、その結果に責任を持つことができる。
- (7) 多様な個の存在を認め、尊重することができる。
- (8) 他者と協働し、課題を解決することができる。

2. 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー:CP)

(教育課程編成)

人材養成の目的を達成するために、以下の方針に基づいて教育課程を編成する。

また、学生の履修を支援するため、シラバスとともに科目間の連携や学修の順序をカリキュラム・マップやカリキュラム・ツリー、履修モデル等で明示する。

- (1) 視野を広げ、知識への好奇心を高めるとともに、アカデミック・スキルを育成するために、「一般教育科目群」を配置する。
- (2) 自ら情報を収集・分析し、根拠に基づき解決策を提案する力を育成するために、「データサイエンス・AI科目」を配置する。
- (3) 自己を内省し、他者と協働する力を養うために、「リーダーシップ・キャリア形成科目」を配置する。
- (4) マネジメント5分野の専門知識と技能を修得し、課題発見、課題解決に応用する力を育成するために、「専門教育科目」を配置する。
- (5) 社会変化を敏感に捉え、新たな社会構築に積極的に貢献できるよう、マネジメントに関連する幅広い知識や技能を修得するために、「展開科目」を配置する。
- (6) 目標達成や課題解決に向けて自らの役割を果たす力を育成するために、「演習科目」を配置する。

(学修方法)

- (1) 「専門教育科目」の主要分野を横断的に履修するとともに、複数分野についての専門性を深め、単一分野の学部では身につけられない学際的な専門知識・技能の修得を目指す。
- (2) 多様な人々と協働する力、自らの考えを表現・発信する力、自ら踏み出す力を育成するために、能動的学修を促進する。

(学修成果の評価)

- (1) 授業の到達目標に対応した評価方法を導入し、教育方法の改善及び厳格な成績評価を行う。
- (2) ディプロマ・ポリシーで示された資質・能力の達成状況を確認するために、卒業研究を実施し、総括的評価を行う。

3. 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー:AP)

経済経営学部マネジメント学科では、健康な社会及び健全な組織の実現に貢献する「マネジメント力」を持った人材を養成するために、以下の能力・意欲を持った人を広く受け入れる。なお、入学者選抜においては、多様な選抜方法により、多面的・総合的に評価する。
・マネジメント学科が求める学生像

(知識・技能)

- (1) 高校3年間を通じて幅広い学習を行っており、特に、英語・国語・数学に関して基礎的な知識・技能を身につけている人

(思考力・判断力・表現力)

- (2) 物事を多面的に捉えることができる人
- (3) 自分の考えや意見を述べるることができる人

(主体性・多様性・協働性)

- (4) 経験をふりかえり、自分の言葉で表現できる人
- (5) 目標を達成するために、他者と協力して行動できる人
- (6) マネジメント力を身につけようとする明確な意思を持っている人

国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科

教育理念、人材養成の目的、教育方針(三つのポリシー)

教育理念

- 国際コミュニケーション学部
コミュニケーションをとおして、平和で豊かな多文化共生社会の実現を目指す。
- 国際コミュニケーション学科
地域と世界をつなぐ語学力と国際感覚をもって、グローバル化する社会に貢献する。

人材養成の目的

- 国際コミュニケーション学部
コミュニケーション力をもって、社会の課題解決に取り組み、グローバル化する現代社会に貢献できる人材を養成する。
- 国際コミュニケーション学科
地域社会及び地域産業のグローバル化に貢献し、世界と地域をつなぐことのできる語学力と国際感覚を持ったグローバル人材を養成する。

1. 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー:DP)

- 国際コミュニケーション学部
本学部及び各学科の人材養成の目的に沿って、各学科で示されたディプロマ・ポリシーの要件を満たし、所定の単位を修得した者に、学位を授与する。
- 国際コミュニケーション学科
人材養成の目的に沿って、以下の要件を満たし、所定の単位を修得した者に、学士(文学)の学位を授与する。
 - (1) 英語または中国語の実践的な運用能力を身につけている。
 - (2) 言語の仕組みとその背景の文化について理解している。
 - (3) 国際情勢とグローバル社会について理解している。
 - (4) 北陸を中心に、日本の文化・社会について理解している。
 - (5) 多様な文化的社会的背景を持つ人々ともコミュニケーションを図り、協働する力を身につけている。
 - (6) 獲得した知識に基づいて自分の意見を論理的に述べるができる。

2. 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー:CP)

- 国際コミュニケーション学部
本学部では、ディプロマ・ポリシーに掲げる人材を養成するため、各学科でカリキュラム・ポリシーを定める。
- 国際コミュニケーション学科
 - (1) 初年次には英語・中国語の2言語を学修し、2年次以降はそのうち1言語を集中的に学ぶことで外国語の実践的な運用能力を段階的に向上させる体系的な語学カリキュラムを導入する。
 - (2) 言語という観点から異文化への知識を得るための言語理解科目を配置する。
 - (3) 日本と北陸の文化への理解を深め、国際社会を広く理解するため日本・国際理解科目を配置する。
 - (4) 大学教育を今後十分に理解できるように、初年次教育(知識活用力、日本語リテラシー、情報リテラシー)を行う。
 - (5) 海外経験を重視し、海外研修や留学、海外インターシップを体系的・順次性を踏まえ配置する。
 - (6) 社会とのつながりを意識し、自身の学習経験を振り返るためのキャリア科目を配置する。
 - (7) 社会人として求められる基礎的な人文科学、社会科学、自然科学分野の教養科目を配置する。

(学修方法)

 - (1) 語学教育を含めて、全科目において能動的学修を取り入れる。
 - (2) 英語または中国語の実践的な運用能力を高めるため、語学研修や語学留学などのプログラムを提供する。
 - (3) 課題解決能力の向上と協働経験のため、地域や国際社会をフィールドにしたプロジェクトなど、教室外学習プログラムを提供する。

(学修成果の評価)

 - (1) シラバスに到達目標・評価基準を明示し、成績評価は到達度評価を基本とし、「妥当性」「客観性」「透明性」「公正性」を徹底した厳格な成績評価を行う。
 - (2) ディプロマ・ポリシーで示された資質・能力の達成状況を確認するために、卒業研究を必修とし、評価ルーブリックを活用して総括的評価を行う。

3. 入学受入れの方針(アドミッション・ポリシー:AP)

- 国際コミュニケーション学部
本学部では、ディプロマ・ポリシーに示した資質・能力を身につけている学生の育成を目指し、各学科でアドミッション・ポリシーを定める。
- 国際コミュニケーション学科
本学科では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに定める教育を受けるために、以下の能力、目的意識、意欲を持った人を広く受け入れる。入学選抜は多様な選抜方法により、多面的・総合的に評価する。
 - (1) 英語・中国語など外国語学修に意欲と関心を持っている人
 - (2) 英語または中国語の基礎的な運用能力を持っている人
 - (3) 大学の授業を理解するための日本語リテラシーを持っている人
 - (4) 海外留学等に積極的に取り組む意欲と関心を持っている人
 - (5) 多様な文化的社会的背景を持つ人々との協働に積極的に取り組む意欲のある人

教育理念、人材養成の目的、教育方針(三つのポリシー)

教育理念

- 国際コミュニケーション学部
コミュニケーションをとおして、平和で豊かな多文化共生社会の実現を目指す。
- 心理社会学科
人間の心理と行動、社会の諸問題を探究し、健やかな人間社会の構築を目指す。

人材養成の目的

- 国際コミュニケーション学部
コミュニケーション力をもって、社会の課題解決に取り組み、グローバル化する現代社会に貢献できる人材を養成する。
- 心理社会学科
社会全体を俯瞰できる広い視野、人間の心理を深く理解する力とコミュニケーション力を身につけ、「人と人」「人と社会」をつなぎ、健康社会の実現に貢献できる人材を養成する。

1. 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー:DP)

- 国際コミュニケーション学部
本学部及び各学科の人材養成の目的に沿って、各学科で示されたディプロマ・ポリシーの要件を満たし、所定の単位を修得した者に、学位を授与する。
- 心理社会学科
人材養成の目的に沿って、以下の要件を満たし、所定の単位を修得した者に、学士(心理学)の学位を授与する。
(知識・技能)
 - (1) 人間の心理、コミュニケーションに関する基本的な知識と技能を身につけている。
 - (2) 多文化共生社会への理解を深め、社会全体を俯瞰できる広い視野を身につけている。(思考力・判断力・表現力)
 - (3) 社会と人間に関する事象を、心理学的視点から分析し、複眼的に理解する力を身につけている。
 - (4) 社会の諸問題を探究し、心理学的な視点と研究方法により、課題解決に取り組む能力を身につけている。(主体性・多様性・協働性)
 - (5) 健康社会の実現に積極的に貢献する意欲と行動力を身につけている。
 - (6) 多様な価値観や立場を持つ他者を思いやり、協働できる力を身につけている。

2. 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー:CP)

- 国際コミュニケーション学部
本学部では、ディプロマ・ポリシーに掲げる人材を養成するため、各学科でカリキュラム・ポリシーを定める。
- 心理社会学科
(教育課程編成)
 - (1) 多文化共生社会の理解を深め、社会全体を俯瞰する広い視野を修得するために、総合教育科目と現代社会科目を配置する。
 - (2) 心理学とコミュニケーションの基本的な知識と技能を修得するために、心理学関連の専門教育科目区分を「共通領域」「社会・産業心理学領域」「臨床心理学領域」「教育・発達心理学領域」「認知・神経科学領域」の5領域で編成する。上級年次で展開する専門分野の知識・技能を学ぶために、初年次に概論科目を配置する。
 - (3) 心理学的な視点と研究方法に基づいた課題解決能力を養い、生涯を通して学び続ける姿勢と協働力を身につけるため、「共通領域」を中心とした専門科目から卒業研究に至る体系的な科目を展開する。(学修方法)
 - (1) コミュニケーション能力、課題解決能力、論理的思考力、他者を尊重し協働できる力と主体的な学びの姿勢を養うために、参加型の少人数教育と能動的学修を促進する。
 - (2) 人間の心理と行動を解明し、社会のさまざまな課題を多面的に捉える能力を養うために、実験、調査、観察及びデータ解析などの科学的手法を取り入れた双方向型の教育プログラムを提供する。(学修成果の評価)
 - (1) シラバスに到達目標・評価基準を明示し、成績評価は到達度評価を基本とし、「妥当性」「客観性」「透明性」「公正性」を徹底した厳格な成績評価を行う。
 - (2) ディプロマ・ポリシーで示された資質・能力の達成状況を確認するために、卒業研究を必修とし、評価ルーブリックを活用して総括的評価を行う。

3. 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー:AP)

- 国際コミュニケーション学部
本学部では、ディプロマ・ポリシーに示した資質・能力を身につけている学生の育成を目指し、各学科でアドミッション・ポリシーを定める。
- 心理社会学科
本学科では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに定める教育を受けるために、以下の能力、目的意識、意欲を持った人を広く受け入れる。入学者選抜は多様な選抜方法により、多面的・総合的に評価する。
 - (1) 大学で学ぶために必要な高等学校卒業相当程度の知識を修得し、特に日本語の的確な理解力や表現力、外国語(英語)の基礎的な運用能力を身につけている人
 - (2) 人間の心理と行動、コミュニケーションについて興味を持ち、健康社会の実現に貢献したいという意欲がある人
 - (3) 自己及び他者を尊重し協力して行動できる人

2024年度 入学者選抜概要

募集学部・学科	入学定員
薬学部 薬学科 (薬)	60人
医療保健学部 医療技術学科 (医療技術)	60人
医療保健学部 理学療法学科 (理学療法)	60人
経済経営学部 経済学科 (経済)	140人
経済経営学部 マネジメント学科 (マネジメント)	110人
国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科 (国際コミ)	60人
国際コミュニケーション学部 心理社会学科 (心理社会)	60人

選抜区分	入試 奨学金	学科	募集 人員	出願	出願期間 締切日書類必着	選抜日	選抜会場	合格発表日	入学手続 締切日			
総合型 選抜	21世紀型 医療人育成 方式	薬	5	専願	エントリー期間 9/1(金)~9/28(木)	セミナー 10/7(土)	セミナー会場 金沢(本学)	出願資格 認定日 10/16(月)	11/8(水)			
		医療技術	10									
		理学療法	10									
	21世紀型 スキル育成 方式	経済	25							国際コミ	10	11/1(水)
		マネジメント	15									
		心理社会	10									
	スポーツ活動 評価方式	スポーツ 奨学金	経済	15	専願	第1回	10/2(月)~10/12(木)	10/21(土)	金沢(本学)	11/1(水)	11/8(水)	
			マネジメント	45		第2回	12/1(金)~12/11(月)	12/16(土)		12/25(月)	1/5(金)	
			国際コミ	若干名		第3回	2/5(月)~2/19(月)	2/27(火)		3/2(土)	3/14(木)	
			心理社会	若干名								
			理学療法 ※課外活動評価 方式と合算	10								
	課外活動 評価方式	-	理学療法 ※スポーツ活動 評価方式と合 算	10	専願	10/2(月)~10/12(木)	10/21(土)	金沢(本学)	11/1(水)	11/8(水)		
専門高校・ 総合学科生 評価方式	-	経済	3	併願可	10/2(月)~10/12(木)	10/21(土)	金沢(本学)	11/1(水)	11/8(水)			
		マネジメント	3									
		国際コミ	3									
		心理社会	若干名									
語学資格 評価方式	語学資格 取得者 奨学金	国際コミ	7	併願可	第1回	10/2(月)~10/12(木)	10/21(土)	金沢(本学)	11/1(水)	11/8(水)		
					第2回	12/1(金)~12/11(月)	12/16(土)		12/25(月)	1/5(金)		
自己推薦 方式	-	全学科	若干名	専願	3/1(金)~3/13(水)	随時	金沢(本学)	随時	合格発表時 通知			
学校推薦型 選抜	指定校方式	-	薬 30 医療技術 20 理学療法 15 経済 50 マネジメント 20 国際コミ 20 心理社会 28	専願	11/1(水)~11/10(金)	11/19(日)	金沢(本学)	12/1(金)	12/8(金)			
	公募方式	-	※募集人員は各 学科の学校推 薦型選抜全体	併願可	第1回	11/1(水)~11/10(金)	11/19(日)	薬・医・理 【5会場】 金沢(本学)・名古屋・ 富山・福井・長野	12/1(金)	12/8(金)		
		-		併願可	第2回	12/1(金)~12/11(月)	12/16(土)	経・マネ・国・心 【3会場】 金沢(本学)・富山・ 福井	12/25(月)	1/5(金)		

選抜区分		入試 奨学金	学科	募集 人員	出願	出願期間 締切日書類必着	選抜日	選抜会場	合格発表日	入学手続 締切日		
一 般 選 抜	本学独自方式	A日程	特待生 奨学金	薬	15	併願可	12/18(月)~1/19(金)	1/31(水) 2/1(木) 選抜日 自由選択制度	【10会場】 金沢(本学)・東京・ 名古屋・大阪・新潟・ 富山・福井・長野・ 岐阜・那覇	2/9(金)	1次 2/19 (月)	2次 3/14 (木)
				医療技術	20							
				理学療法	15							
				経済	30							
				マネジメント	10							
				国際コミ	10							
				心理社会	12							
	B日程	-	薬	3	併願可	2/5(月)~2/19(月)	2/27(火)	【7会場】 金沢(本学)・東京・ 名古屋・大阪・長野・ 富山・福井	3/2(土)	3/14(木)		
			医療技術	3								
			理学療法	3								
			経済	5								
			マネジメント	5								
			国際コミ	3								
			心理社会	3								
大学入学共通テスト 利用方式	A日程	特待生 奨学金	薬	5	併願可	12/18(月)~1/26(金)	※2024年度 大学入学共通 テスト 1/13(土) 1/14(日)	-	2/9(金)	1次 2/19 (月)	2次 3/14 (木)	
			医療技術	5								
			理学療法	5								
			経済	10								
			マネジメント	10								
			国際コミ	5								
			心理社会	5								
	B日程	-	薬	2	併願可	2/5(月)~2/22(木)		3/2(土)	3/14(木)			
			医療技術	2								
			理学療法	2								
C日程	-	全学科	若干名	併願可	2/26(月)~ 3/13(水)	3/18(月)	3/22(金)					
		経済	2									
		マネジメント	2									
		国際コミ	2									
特 別 選 抜	社会人	-	薬	若干名	併願可	12/18(月)~1/12(金)	1/31(水)	金沢(本学)	2/9(金)	2/19(月)		
			医療技術									
			理学療法									
			経済									
			マネジメント									
			国際コミ									
			心理社会									
	帰国子女	-	経済	若干名	併願可	12/18(月)~1/12(金)	1/31(水)	金沢(本学)	2/9(金)	2/19(月)		
			マネジメント									
			国際コミ									
		心理社会										

※募集人員欄の若干名は、一般選抜の募集人員の内数です。

入学辞退手続締切 2024年3月29日(金)

【一般選抜A日程の入学手続について】

一般選抜A日程(本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式)は、入学手続を1次・2次の2段階に分けており、1次手続時に入学金相当額(20万円)を納付することにより、2次手続締切日まで入学資格を継続することが可能です。

学費等納入金

【薬学部 薬学科】

単位：円

	初年度			2年次以降		
	入学手続金	後期	計	前期	後期	計
入 学 金	200,000	—	200,000	—	—	—
授 業 料	725,000	725,000	1,450,000	725,000	725,000	1,450,000
教育充実費	250,000	250,000	500,000	250,000	250,000	500,000
計	1,175,000	975,000	2,150,000	975,000	975,000	1,950,000

- ※初年度の教科書購入代金の目安は約70,000円です。その他白衣・実習用内履き代金約10,700円が必要です。
- ※4年次に、薬学共用試験本試験及びCBT体験受験料として、別途26,000円が必要です(2023年度現在)。
- ※4～5年次で実施する病院・薬局実務実習にかかる経費は、上記学費の中に含まれていますので、別途徴収することはありません。
- ※薬剤師国家試験受験手数料が別途必要です。
- ※入学手続金納入時に次の委託徴収金及び学生教育研究災害傷害保険料を納入してください。
 - 【委託徴収金】 ◎保護者会費(松雲友の会会費) 年額25,000円(2年次以降は、前期学費納入時に納入してください)。
 - ◎同窓会入会金 20,000円
 - 【学生教育研究災害傷害保険料】 薬学部(6年分) 4,800円

奨学金	21世紀人材育成奨学金		
	<ul style="list-style-type: none"> ●対象入試：総合型選抜(21世紀方式) 対象入試合格者のうち、成績上位者から募集人員を上限として選抜された者に給付します 	納入年額195万円のところ… 20万円給付 → 175万円	<ul style="list-style-type: none"> ■給付概要／入学初年度(1年次)に20万円の奨学金を給付 ■給付期間／1年 ■2年次以降は特別奨励金の申請が可能 ■給付期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可
	<ul style="list-style-type: none"> ●対象入試：一般選抜A日程(本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式) 対象入試のいずれかで合計得点率が70%以上の者のうち、得点上位者から定められた採用人数を候補者とします 	納入年額195万円のところ… 145万円給付 → 50万円	<ul style="list-style-type: none"> ■給付概要／最大で修業年限(6年)にわたり毎年授業料全額を給付 ■給付期間／最大6年 ■継続条件／2年次以降、GPA2.5以上かつ成績上位者10%以内 ■特待生継続期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可
	<ul style="list-style-type: none"> ●対象入試：一般選抜A日程(本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式) 対象入試のいずれかで合計得点率が70%以上の者のうち、S特待生を除く得点上位者から定められた採用人数を候補者とします 	納入年額195万円のところ… 145万円給付 → 50万円	<ul style="list-style-type: none"> ■給付概要／入学初年度(1年次)の授業料全額を給付 ■給付期間／1年 ■2年次以降は特別奨励金の申請が可能 ■給付期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可

【医療保健学部 医療技術学科・理学療法学科】

単位：円

	初年度			2年次以降		
	入学手続金	後期	計	前期	後期	計
入 学 金	200,000	—	200,000	—	—	—
授 業 料	550,000	550,000	1,100,000	550,000	550,000	1,100,000
教育充実費	200,000	200,000	400,000	200,000	200,000	400,000
計	950,000	750,000	1,700,000	750,000	750,000	1,500,000

- 【医療技術学科】 ※初年度の教科書・教材購入代金の目安は約75,000円です。その他白衣・実習用内履き代金約16,000円が必要です。
- ※3～4年次に実施する学外実習は、実習期間に応じて別途費用を徴収する場合があります。交通費・住居費等は各自負担です。
- ※国家試験受験手数料(臨床検査技師、臨床工学技士)、第2種ME技術実力検定試験受験料が別途必要です。
- 【理学療法学科】 ※初年度の教科書・教材購入代金の目安は約75,000円です。その他、実習着(上下)約25,000円(2着分)、実習用内履き約4,000円が必要です。
- ※学外実習に際し、別途費用を徴収する場合があります。交通費・住居費等は各自負担です。
- ※国家試験受験手数料が別途必要です。
- 【共通】 ※入学手続金納入時に次の委託徴収金及び学生教育研究災害傷害保険料を納入してください。
 - 【委託徴収金】 ◎保護者会費(松雲友の会会費) 年額25,000円(2年次以降は、前期学費納入時に納入してください)。
 - ◎同窓会入会金 20,000円
 - 【学生教育研究災害傷害保険料】 医療保健学部(4年分) 3,370円

奨学金	21世紀人材育成奨学金		
	<ul style="list-style-type: none"> ●対象入試：総合型選抜(21世紀方式) 対象入試合格者のうち、成績上位者から募集人員を上限として選抜された者に給付します 	納入年額150万円のところ… 20万円給付 → 130万円	<ul style="list-style-type: none"> ■給付概要／入学初年度(1年次)に20万円の奨学金を給付 ■給付期間／1年 ■2年次以降は特別奨励金の申請が可能 ■給付期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可
	<ul style="list-style-type: none"> ●対象入試：一般選抜A日程(本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式) 対象入試のいずれかで合計得点率が70%以上の者のうち、得点上位者から定められた採用人数を候補者とします 	納入年額150万円のところ… 110万円給付 → 40万円	<ul style="list-style-type: none"> ■給付概要／最大で修業年限(4年)にわたり毎年授業料全額を給付 ■給付期間／最大4年 ■継続条件／2年次以降、GPA2.5以上かつ成績上位者10%以内 ■特待生継続期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可
	<ul style="list-style-type: none"> ●対象入試：一般選抜A日程(本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式) 対象入試のいずれかで合計得点率が70%以上の者のうち、S特待生を除く得点上位者から定められた採用人数を候補者とします 	納入年額150万円のところ… 110万円給付 → 40万円	<ul style="list-style-type: none"> ■給付概要／入学初年度(1年次)の授業料全額を給付 ■給付期間／1年 ■2年次以降は特別奨励金の申請が可能 ■給付期間中、本学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可

【経済経営学部 経済学科・マネジメント学科】

単位：円

	初年度			2年次以降		
	入学手続き金	後期	計	前期	後期	計
入 学 金	200,000	—	200,000	—	—	—
授 業 料	350,000	350,000	700,000	350,000	350,000	700,000
教育充実費	150,000	150,000	300,000	150,000	150,000	300,000
計	700,000	500,000	1,200,000	500,000	500,000	1,000,000

※初年度の教科書購入代金の目安は約15,000円です。
 ※教職課程を履修する場合は、別途履修料30,000円が必要です。また教育実習及び介護等体験費用については別途実費を納入していただきます。
 ※入学手続き金納入時に次の委託徴収金及び学生教育研究災害傷害保険料を納入してください。
 【委託徴収金】 ◎保護者会費(松雲友の会会費) 年額25,000円(2年次以降は、前期学費納入時に納入してください)。
 ◎同窓会入会金 20,000円
 【学生教育研究災害傷害保険料】 経済経営学部(4年分) 3,300円

奨学金	21世紀人材育成奨学金	納入年額100万円のところ…	■給付概要/最大で修業年限(4年)にわたり毎年10万円を給付 ■給付期間/最大4年 ■継続条件/2年次以降、学部学科で定めたパフォーマンス・ポイント(課外活動をポイント化)の年間設定値を満たすこと ■給付期間中、大学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可	
	●対象入試：総合型選抜(21世紀方式) 対象入試合格者のうち、成績上位者から募集人員を上限として選抜された者に給付します	10万円給付	90万円	
	特待生奨学金(S特待生)	納入年額100万円のところ…	■給付概要/最大で修業年限(4年)にわたり毎年授業料全額を給付 ■給付期間/最大4年 ■継続条件/2年次以降、GPA3.0以上かつ成績上位者10%以内 ■特待生継続期間中、大学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可	
	●対象入試：一般選抜A日程(本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式) 対象入試のいずれかで合計得点率が70%以上の者のうち、得点上位者から定められた採用人数を候補者とします	70万円給付	30万円	
	特待生奨学金(A特待生)	納入年額100万円のところ…	■給付概要/入学初年度(1年次)の授業料全額を給付 ■給付期間/1年 ■2年次以降は特別奨励金の申請が可能 ■給付期間中、大学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可	
	●対象入試：一般選抜A日程(本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式) 対象入試のいずれかで合計得点率が70%以上の者のうち、S特待生を除く得点上位者から定められた採用人数を候補者とします	70万円給付	30万円	

【国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科・心理社会学科】

単位：円

	初年度			2年次以降		
	入学手続き金	後期	計	前期	後期	計
入 学 金	200,000	—	200,000	—	—	—
授 業 料	375,000	375,000	750,000	375,000	375,000	750,000
教育充実費	175,000	175,000	350,000	175,000	175,000	350,000
計	750,000	550,000	1,300,000	550,000	550,000	1,100,000

※初年度の教科書購入代金の目安は約15,000円です。
 ※教職課程を履修する場合は、別途履修料30,000円が必要です。また教育実習及び介護等体験費用については別途実費を納入していただきます。
 ※心理演習及び心理実習(公認心理師受験に必要な科目)を履修する場合は、別途演習・実習費を納入していただきます。
 ※入学手続き金納入時に次の委託徴収金及び学生教育研究災害傷害保険料を納入してください。
 【委託徴収金】 ◎保護者会費(松雲友の会会費) 年額25,000円(2年次以降は、前期学費納入時に納入してください)。
 ◎同窓会入会金 20,000円
 【学生教育研究災害傷害保険料】 国際コミュニケーション学部(4年分) 3,300円

奨学金	21世紀人材育成奨学金	納入年額110万円のところ…	■給付概要/最大で修業年限(4年)にわたり毎年10万円を給付 ■給付期間/最大4年 ■給付基準/2年次以降、学部学科で定めたパフォーマンス・ポイント(課外活動をポイント化)の年間設定値を満たすこと ■給付期間中、大学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可	
	●対象入試：総合型選抜(21世紀方式) 対象入試合格者のうち、成績上位者から募集人員を上限として選抜された者に給付します	10万円給付	100万円	
	語学資格取得者奨学金 ※国際コミュニケーション学科のみ	納入年額110万円のところ…	■給付概要/入学初年度(1年次)の学費(授業料・教育充実費)全額を給付※入学金、委託徴収金、学生教育研究災害傷害保険料は納付 ■給付期間/1年 ■在学期間中、留学助成金を含む大学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可	
	●対象入試：総合型選抜(語学資格評価方式) 本学が指定する外部語学試験等の基準を満たし、対象入試に合格した者全員に給付します	110万円給付	0万円	
	特待生奨学金(S特待生)	納入年額110万円のところ…	■給付概要/最大で修業年限(4年)にわたり毎年授業料全額を給付 ■給付期間/最大4年 ■継続条件/2年次以降、GPA3.0以上かつ成績上位者10%以内 ■特待生継続期間中、大学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可	
●対象入試：一般選抜A日程(本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式) 対象入試のいずれかで合計得点率が70%以上の者のうち、得点上位者から定められた採用人数を候補者とします	75万円給付	35万円		
	特待生奨学金(A特待生)	納入年額110万円のところ…	■給付概要/入学初年度(1年次)の授業料全額を給付 ■給付期間/1年 ■2年次以降は特別奨励金の申請が可能 ■給付期間中、大学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可	
●対象入試：一般選抜A日程(本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式) 対象入試のいずれかで合計得点率が70%以上の者のうち、S特待生を除く得点上位者から定められた採用人数を候補者とします	75万円給付	35万円		

総合型選抜（21世紀型医療人育成方式）

※21世紀人材育成奨学金対象の選抜です。詳細は12ページを参照してください。

募集人員

1

5人

出願資格

2

志望学部・学科の学修に対する強固な意志を持ち、かつ次の全てに該当する者。

- ①本学での勉学を強く志し、本学での学修をもとに積極的に社会に貢献したいという意欲を持つ者。
- ②高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2024年3月卒業見込みの者。
- ③専願の者。

選抜方法

3

模擬授業を踏まえたグループによる科学実験の実施及び実験後の個人面談・書類審査により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

〔評価基準〕 直接評価(エントリーシート・調査書・実験ワークシート等・レポート・観察評価・面談)(95点)、間接評価(自己評価表)(5点) 計100点満点

選抜の流れ

※「エントリーシート」「宛名シート」は、本学ホームページからダウンロードしてください。

エントリー期間

2023年9月1日(金)～9月28日(木)必着

セミナー参加希望者は、エントリーシート※・調査書・セミナー参加通知郵送用切手(344円分)を、角2封筒を使用して本学アドミッションセンター宛に郵送(簡易書留速達)、または持参してください。封筒の表に宛名シート※を貼付し、必要事項を記入してください。

セミナー参加通知発送

セミナー参加通知は、エントリー期間締切後にエントリーシートに記入された住所へ速達で郵送します。セミナー参加通知が到着次第、内容を確認してください。

セミナー

2023年10月7日(土) 集合時間 9:00

実施場所：北陸大学薬学キャンパス 実験科学棟及びアネックスファーム(47ページ参照)
スケジュール(予定)

時刻	内容
9:00-9:20	参加者集合、趣旨説明、課題説明
9:20-12:00	実験・ワーク(グループ・個人)
12:00-13:00	昼食
13:00-14:00	実験・ワーク(グループ・個人)
14:00-14:50	レポート・自己評価表作成
14:50-15:05	休憩
15:05-	面談(15～20分)

※スケジュールについては、状況に応じ変更する場合があります。詳しくは、セミナー参加通知でご確認ください。

出願資格認定日

2023年10月16日(月)

本人及び出身学校長宛に出願資格認定の結果を郵送します。

出願期間

2023年10月17日(火)～10月24日(火)必着

出願方法・書類

※出願はインターネット出願となります。詳細については38ページを確認してください。
※出願資格認定者のうち、出願期間内に出了願した者を合格とします。このうち、21世紀人材育成奨学生としての認定を受けた者に奨学金を給付します。

- ①入学志願書(A票)
- ②写真票(B票)

入学検定料

20,000円

合格発表

2023年11月1日(水) 10:00

入学手続締切日

2023年11月8日(水)

4

総合型選抜（21世紀型医療人育成方式）

※21世紀人材育成奨学金対象の選抜です。詳細は12ページを参照してください。

募集人員

1

医療技術学科：10人、理学療法学科：10人

出願資格

2

志望学部・学科の学修に対する強固な意志を持ち、かつ次の全てに該当する者。

- ①本学での勉学を強く志し、本学での学修をもとに積極的に社会に貢献したいという意欲を持つ者。
- ②高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2024年3月卒業見込みの者。
- ③専願の者。

選抜方法

3

模擬授業を踏まえたグループによる科学実験の実施及び実験後の個人面談・書類審査により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

【医療技術学科】〔評価基準〕直接評価(エントリーシート・調査書・実験(記録シート)・観察評価・面談)(85点)、間接評価(実験(自己評価))(15点) 計100点満点

【理学療法学科】〔評価基準〕直接評価(エントリーシート・調査書・レポート・観察評価・面談)(95点)、間接評価(実験(自己評価))(5点) 計100点満点

選抜の流れ

※「エントリーシート」「宛名シート」は、本学ホームページからダウンロードしてください。



医
療
技
術
保
健
学
科
部

理
学
療
法
保
健
学
科
部

4

総合型選抜（21世紀型スキル育成方式）

※21世紀人材育成奨学金対象の選抜です。詳細は13ページを参照してください。

募集人員

1

経済学科：25人、マネジメント学科：15人

出願資格

2

志望学部・学科の学修に対する強固な意志を持ち、かつ次の全てに該当する者。

- ①本学での勉学を強く志し、本学での学修をもとに積極的に社会に貢献したいという意欲を持つ者。
- ②高等学校もしくは中等教育学校を2023年に卒業した者または2024年3月卒業見込みの者。
- ③専願の者。

※外国において学校教育における12年間の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者の出願も認めます。

選抜方法

3

21世紀型スキル育成セミナーでの模擬授業を踏まえた課題発見・解決型グループ活動、レポート、個人面談及び書類審査(調査書、エントリーシート)により総合的に選抜します。

(評価基準)《知識・技能》調査書(5点)・《思考力・判断力・表現力》レポート(35点)・《主体性・多様性・協働性》エントリーシート・観察評価・面談(60点) 計100点満点

選抜の流れ

※「エントリーシート」「宛名シート」は、本学ホームページからダウンロードしてください。

経済経営学部

マネジメント学科

エントリー期間

2023年9月1日(金)～9月28日(木)必着

セミナー参加希望者は、エントリーシート※・調査書・セミナー参加通知郵送用切手(344円分)を、角2封筒を使用して本学アドミッションセンター宛に郵送(簡易書留速達)、または持参してください。封筒の表に宛名シート※を貼付し、必要事項を記入してください。

セミナー参加通知発送

セミナー参加通知は、エントリー期間締切後にエントリーシートに記入された住所へ速達で郵送します。セミナー参加通知が到着次第、内容を確認してください。

セミナー

2023年10月7日(土) 集合時間 9:00

実施場所：北陸大学太陽が丘キャンパス(47ページ参照)

スケジュール(予定)

時刻	内容
9:00～9:30	参加者集合、趣旨説明
9:40～11:10	模擬授業、グループ活動
11:30～12:30	昼食・休憩
12:30～13:30	レポート等の記入
13:30～13:45	休憩
13:45～	面談(10分)

※スケジュールについては、状況に応じ変更する場合があります。詳しくは、セミナー参加通知でご確認ください。

出願資格認定日

2023年10月16日(月)

本人及び出身学校長宛に出願資格認定の結果を郵送します。

出願期間

2023年10月17日(火)～10月24日(火)必着

出願方法・書類

※出願はインターネット出願となります。詳細については38ページを確認してください。
※出願資格認定者のうち、出願期間内に出願した者を合格とします。このうち、21世紀人材育成奨学生としての認定を受けた者に奨学金を給付します。

- ①入学志願書(A票)
- ②写真票(B票)

入学検定料

20,000円

合格発表

2023年11月1日(水) 10:00

入学手続締切日

2023年11月8日(水)

4

総合型選抜（21世紀型スキル育成方式）

※21世紀人材育成奨学金対象の選抜です。詳細は13ページを参照してください。

募集人員

1

国際コミュニケーション学科：10人、心理社会学科：10人

出願資格

2

志望学部・学科の学修に対する強固な意志を持ち、かつ次の全てに該当する者。

- ①本学での勉学を強く志し、本学での学修をもとに積極的に社会に貢献したいという意欲を持つ者。
- ②高等学校もしくは中等教育学校を2023年に卒業した者または2024年3月卒業見込みの者。
- ③専願の者。

選抜方法

3

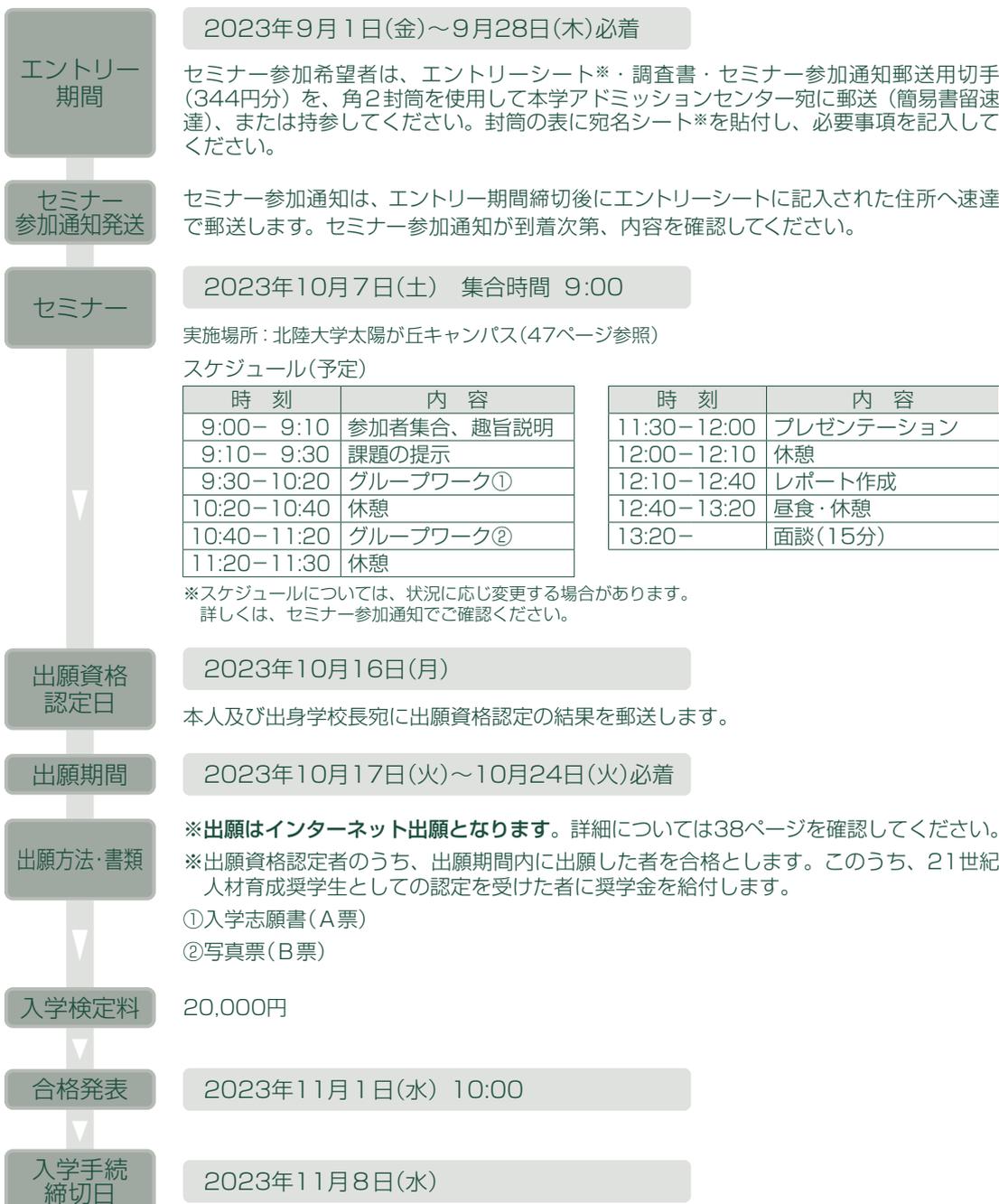
【国際コミュニケーション学科】 アクティブラーニング型のグループワークで、「海外への関心度」と「思考力・判断力・表現力」を多面的・総合的に選抜します。

【心理社会学科】 アクティブラーニング型のグループワークで、受験生の「人間の心理と行動、コミュニケーションへの関心度」と「思考力・判断力・表現力」を多面的・総合的に選抜します。

〔評価基準〕《知識・技能》調査書(10点)・《思考力・判断力・表現力》エントリーシート・レポート(35点)・《主体性・多様性・協働性》グループワーク・面談(55点) 計100点満点

選抜の流れ

※「エントリーシート」「宛名シート」は、本学ホームページからダウンロードしてください。



4

総合型選抜（スポーツ活動評価方式）

※【経済経営学部・国際コミュニケーション学部のみ】スポーツ奨学金対象の選抜です。対象者には、各クラブ指導者を通じ案内します。

募集人員

経済経営学部 経済学科：15人
経済経営学部 マネジメント学科：45人
国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科：若干名
国際コミュニケーション学部 心理社会学科：若干名
*募集人員はスポーツ活動評価方式(第1～3回)の合算
医療保健学部 理学療法学科：10人
*募集人員はスポーツ活動評価方式(第1～3回)、課外活動評価方式の合算

出願資格

志望学部・学科の学修に対する強固な意志を持ち、かつ次の全てに該当する者。

- ①本学での勉学を強く志し、本学での学修をもとに積極的に社会に貢献したいという意欲を持つ者。
- ②高等学校もしくは中等教育学校を2023年に卒業した者または2024年3月卒業見込みの者。
- ③専願の者。
- ④調査書

【医療保健学部理学療法学科】「学習成績の状況」全体3.2以上の者

*経済経営学部、国際コミュニケーション学部は「学習成績の状況」の基準はありません。

*本学が強化指定する以下のスポーツ競技を対象とします。

サッカー(男子・女子)、硬式野球(男子)、卓球(男子)、柔道(男子)、アイスホッケー(男子)、バスケットボール(男子・女子)

*本学クラブ指導者を通じ志願してください。

*総合型選抜(スポーツ活動評価方式)の複数回受験は認めません。

【経済経営学部のみ】

*外国において学校教育における12年間の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者の出願も認めます。

出願期間 選 抜 日 選 抜 会 場

出願期間	選抜日	選抜会場
【第1回】 2023年10月2日(月)～10月12日(木)必着	2023年10月21日(土)	金沢(本学)
【第2回】 2023年12月1日(金)～12月11日(月)必着	2023年12月16日(土)	
【第3回】 2024年 2月5日(月)～ 2月19日(月)必着	2024年 2月27日(火)	

選抜会場の詳細は、47ページ参照

出願方法・書類

※「課題レポート」「エントリーシート」は本学ホームページからダウンロードしてください。

※出願はインターネット出願となります。詳細については38ページを確認してください。

- ①入学志願書(A票)
- ②写真票(B票)
- ③調査書
文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの(開封無効)。
- ④課題レポート* 【経済経営学部・国際コミュニケーション学部】
- ⑤エントリーシート* 【医療保健学部理学療法学科】
- ⑥面接通知郵送用切手(344円分)

入学検定料

20,000円

面接通知発送

面接通知は、出願締切後に入学志願書(A票)に入力された住所へ速達で郵送します。

選抜方法

7

【経済経営学部・国際コミュニケーション学部】

選抜日前に実施する予備面談、選抜日に実施する面接、課題レポート及び書類審査（調査書、スポーツ強化クラブ専門員推薦書）により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

〔評価基準〕 調査書「学習成績の状況〈国語・地歴・外国語・全体〉」(20点)・課題レポート(20点)・面接(36点)計76点満点

【医療保健学部理学療法学科】

選抜日前に強化指定クラブ担当者及び学科長が実施する予備面談、選抜日に実施する面接、エントリーシート及び書類審査（調査書、スポーツ強化クラブ専門員推薦書）により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

〔評価基準〕 調査書「学習成績の状況〈国語・理科・外国語・全体〉」(20点)・エントリーシート(20点)・面接(36点)計76点満点

選抜時間

8

面接通知により、集合時間をお知らせします。

合格発表

9

【第1回】 2023年11月 1日(水) 10:00

【第2回】 2023年12月25日(月) 10:00

【第3回】 2024年 3月 2日(土) 10:00

入学手続締切日

10

【第1回】 2023年11月 8日(水)

【第2回】 2024年 1月 5日(金)

【第3回】 2024年 3月14日(木)

理
医
学
療
保
健
学
科
部

経
済
経
営
学
科
部

マ
ネ
ジ
メ
ン
ト
学
科
部

国
際
コ
ミ
ュ
ニ
ケー
ション
学
科
部

心
理
社
会
学
科
部

総合型選抜（課外活動評価方式）

募集人員

1

10人

*募集人員は課外活動評価方式、スポーツ活動評価方式の合算

出願資格

2

志望学部・学科の学修に対する強固な意志を持ち、かつ次の全てに該当する者。

- ①本学での勉学を強く志し、本学での学修をもとに積極的に社会に貢献したいという意欲を持つ者。
- ②高等学校もしくは中等教育学校を2023年に卒業した者または2024年3月卒業見込みの者。
- ③専願の者。
- ④調査書「学習成績の状況」全体3.2以上の者。

出願期間
選 抜 日
選 抜 会 場

3

出願期間	選 抜 日	選 抜 会 場
2023年10月2日(月)～10月12日(木)必着	2023年10月21日(土)	金沢(本学)

選抜会場の詳細は、47ページ参照

出願方法・書類

4

※「エントリーシート」は本学ホームページからダウンロードしてください。

*出願はインターネット出願となります。詳細については38ページを確認してください。

- ①入学志願書(A票)
- ②写真票(B票)
- ③調査書
文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの(開封無効)。
- ④エントリーシート*
- ⑤面接通知郵送用切手(344円分)

入学検定料

5

20,000円

面接通知発送

6

面接通知は、出願締切後に入学志願書(A票)に入力された住所へ速達で郵送します。

選抜方法

7

選抜日前に学科長が実施する予備面談、選抜日に実施する面接及びエントリーシート、書類審査(調査書)により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

〔評価基準〕調査書「学習成績の状況(国語・理科・外国語・全体)」(20点)・エントリーシート(20点)・面接(36点)計76点満点

選抜時間

8

面接通知により、集合時間をお知らせします。

合格発表

9

2023年11月1日(水) 10:00

入学手續締切日

10

2023年11月8日(水)

総合型選抜（専門高校・総合学科生評価方式）

募集人員

1

経済経営学部 経済学科：3人、マネジメント学科：3人

国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科：3人、心理社会学科：若干名

出願資格

2

次に該当する者。

高等学校もしくは中等教育学校の専門教育を主とする学科(農業・水産・工業・商業・家庭などの学科)または総合学科を2024年3月卒業見込みの者。

※統合及び合併等により、総合学科の名称が変更となった場合でも、専門科目の教育課程を行っている場合は出願資格を認めます。

※他大学との併願を認めます。

出願期間 選 抜 日 選 抜 会 場

3

出願期間	選 抜 日	選 抜 会 場
2023年10月2日(月)～10月12日(木)必着	2023年10月21日(土)	金沢(本学)

選抜会場の詳細は、47ページ参照

出願方法・書類

※「課題レポート」は本学ホームページからダウンロードしてください。

4

※出願はインターネット出願となります。詳細については38ページを確認してください。

①入学志願書(A票)

②写真票(B票)

③調査書

文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの(開封無効)。

④課題レポート※

⑤取得資格・検定試験スコア等の公式な証明書(写し)(該当者のみ)

※ただし、合格して入学手続を行う場合、入学手続書類送付時に必ず原本を提出していただきます。原本は本学において確認した後、返却します。

⑥面接通知郵送用切手(344円分)

入学検定料

5

20,000円

面接通知発送

6

面接通知は、出願締切後に入学志願書(A票)に入力された住所へ速達で郵送します。

選 抜 方 法

7

選抜日に実施する面接、課題レポート及び書類審査(調査書、*取得資格・検定試験スコア)により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

*取得資格・検定試験スコアも評価の対象となりますので、以下の資格・検定をお持ちの方は、公式な証明書の写しを提出してください。

対象資格・検定/実用英語技能検定(英検)、全商英検、GTEC(CBTも含む)、TOEFL iBT、TOEIC、日本商工会議所簿記検定(日商簿記)、全商簿記検定、コンピュータサービス技能評価試験(ワープロ部門・表計算部門)、ITパスポート試験、基本情報技術者試験、全商情報処理検定、全商ビジネス文書実務検定、日本漢字能力検定

※上記以外の検定・資格をお持ちの場合でも、公式な証明書の写しを提出して頂ければ、評価の対象となるかを判定します。

[評価基準] 調査書「学習成績の状況(国語・地歴・外国語・全体)」(20点)・課題レポート(20点)・面接(30点)・取得資格(30点)計100点満点

選 抜 時 間

8

面接通知により、集合時間をお知らせします。

合 格 発 表

9

2023年11月1日(水) 10:00

入 学 手 続 締 切 日

10

2023年11月8日(水)

総合型選抜（語学資格評価方式）

※語学資格取得者奨学金対象の選抜です。詳細は13ページを参照してください。

募集人員

1

7人

*募集人員は第1～2回の合算

出願資格

2

次の全てに該当する者。

- ①高等学校もしくは中等教育学校を2023年に卒業した者または2024年3月卒業見込みの者。
- ②本学が指定する以下の外部語学試験等の基準のいずれかを満たす者。

分野	出願基準								中国語	
	英 語								中国語 検定	HSK
対象資格・検定	実用英語技能検定 (英検)	GTEC	TOEFL iBT	TOEIC*	ケンブリッジ英語検定	TEAP	TEAP CBT	IELTS	中国語 検定	HSK
出願基準 (対象とする資格・試験)	CSEスコア1950以上 (英検2級～準1級程度)	930以上	42以上	1150以上	140以上	225以上	420以上	4.0以上	4級 以上	3級 以上

*TOEIC L&RのスコアにTOEIC S&Wのスコアを2.5倍して合算したスコアで判定します。

※他大学との併願を認めます。

出願期間 選 抜 日 選 抜 会 場

3

出願期間	選 抜 日	選 抜 会 場
【第1回】 2023年10月2日(月)～10月12日(木)必着	2023年10月21日(土)	金沢(本学)
【第2回】 2023年12月1日(金)～12月11日(月)必着	2023年12月16日(土)	

選抜会場の詳細は、47ページ参照

出願方法・書類

※「志望理由書」は本学ホームページからダウンロードしてください。

4

※出願はインターネット出願となります。詳細については38ページを確認してください。

- ①入学志願書(A票)
- ②写真票(B票)
- ③調査書
文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの(開封無効)。
- ④志望理由書※
- ⑤外部語学試験スコア等の公式な証明書(写し)
※ただし、合格して入学手続を行う場合、入学手続書類送付時に必ず原本を提出していただきます。原本は本学において確認した後、返却します。
- ⑥面接通知郵送用切手(344円分)

入学検定料

5

20,000円

面接通知発送

6

面接通知は、出願締切後に入学志願書(A票)に入力された住所へ速達で郵送します。

選抜方法

7

選抜日に実施する面接、志望理由書及び書類審査(調査書、語学試験スコア等)により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

〔評価基準〕 調査書「学習成績の状況(国語・地歴・外国語・全体)」(20点)・面接(36点)・志望理由書(参考)計56点満点

選抜時間

8

面接通知により、集合時間をお知らせします。

合格発表

9

- 【第1回】 2023年11月 1日(水) 10:00
- 【第2回】 2023年12月25日(月) 10:00

入学手続締切日

10

- 【第1回】 2023年11月 8日(水)
- 【第2回】 2024年 1月 5日(金)

総合型選抜（自己推薦方式）

募集人員

1

- 薬学部 薬学科 : 若干名
- 医療保健学部 医療技術学科 : 若干名
- 医療保健学部 理学療法学科 : 若干名
- 経済経営学部 経済学科 : 若干名
- 経済経営学部 マネジメント学科 : 若干名
- 国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科 : 若干名
- 国際コミュニケーション学部 心理社会学科 : 若干名

出願資格

2

志望学部・学科の学修に対する強固な意志を持ち、かつ次の全てに該当する者。

- ① 本学での勉学を強く志し、本学での学修をもとに積極的に社会に貢献したいという意欲を持つ者。
- ② 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2024年3月卒業見込みの者。
- ③ 専願の者。

出願期間 選 抜 日 選 抜 会 場

3

出願期間	選 抜 日	選 抜 会 場
2024年3月1日(金)～3月13日(水)必着	出願後随時	金沢(本学)

選抜会場の詳細は、47ページ参照

出願方法・書類

※「自己推薦書」は本学ホームページからダウンロードしてください。

4

※出願はインターネット出願となります。詳細については38ページを確認してください。

- ① 入学志願書(A票)
- ② 写真票(B票)
- ③ 調査書
文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの(開封無効)。
卒業後5年以上経過し、調査書の提出が難しい場合は卒業証明書及び単位修得証明書を提出してください。
- ④ 自己推薦書※
- ⑤ 面接通知郵送用切手(344円分)

入学検定料

5

20,000円

選抜方法

6

選抜日に実施する面接及び書類審査(調査書、自己推薦書)により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

(評価基準) 調査書「学習成績の状況(全体)」(5点)・自己推薦書(35点)・面接(60点) 計100点満点

面接時間・ 面接通知発送

7

面接通知は、出願後に入学志願書(A票)に入力された住所へ速達で郵送します。

面接時間は、面接通知により別途ご案内します。

※状況により、オンラインでの面接も可とします。

合格発表 入学手續締切日

8

選抜実施後随時、本人宛に通知します。

学校推薦型選抜（公募方式）

薬学部

募集人員

1

薬学部 薬学科：30人
医療保健学部 医療技術学科：20人
医療保健学部 理学療法学科：15人

*募集人員は学校推薦型選抜全体。

医療保健学部

出願資格

2

志望学部・学科の学修に対する強固な意志を持ち、かつ次の全てに該当する者。

- ①高等学校もしくは中等教育学校を2023年に卒業した者または2024年3月卒業見込みの者。
- ②出身学校長が推薦する学習意欲の旺盛な者。
- ③調査書

【薬学部薬学科】「学習成績の状況」全体3.0以上の者。
【医療保健学部医療技術学科】「学習成績の状況」全体3.2以上の者。
【医療保健学部理学療法学科】「学習成績の状況」全体3.2以上の者。

*他大学との併願を認めます。

理学療法学科

出願期間 選 抜 日 選 抜 会 場

3

	出願期間	選 抜 日	選 抜 会 場
【第1回】	2023年11月1日(水) ～11月10日(金)必着	2023年11月19日(日)	[5会場] 金沢(本学)・名古屋 富山・福井・長野
【第2回】	2023年12月1日(金) ～12月11日(月)必着	2023年12月16日(土)	金沢(本学)

各選抜会場の詳細は、47～50ページ参照

出願方法・書類

*「推薦書」「課題レポート」は本学ホームページからダウンロードしてください。

4

*出願はインターネット出願となります。詳細については38ページを確認してください。

- ①入学志願書(A票)
- ②写真票(B票)
- ③調査書
文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの(開封無効)。
- ④推薦書*
本学所定の用紙で、出身学校長が作成し、厳封されたもの(開封無効)。
- ⑤課題レポート*
【第2回】薬学部薬学科、【第1回・第2回】医療保健学部医療技術学科
- ⑥面接通知郵送用切手(344円分)
【第2回】薬学部薬学科、【第1回・第2回】医療保健学部医療技術学科

入学検定料

5

20,000円

面接通知発送

6

面接通知は、出願締切後に入学志願書(A票)に入力された住所へ速達で郵送します。
【第2回 薬学部薬学科、第1回・第2回 医療保健学部医療技術学科】

選抜方法

【薬学部薬学科】

【第1回】 選抜日に実施する基礎学力検査及び面接、書類審査(調査書・推薦書)により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

集合時間9:30

解: 解答方式(マ=マークセンス方式)

必・選	教科	選抜科目	解	選抜時間
必須	理科	化学基礎・化学(「物質の状態」から「有機化合物」までとし、「有機化合物と人間生活(天然有機化合物)」及び「高分子化合物」を除く)	マ	9:40~10:30(50分)
		面接		10:50~

〔評価基準〕 調査書「学習成績の状況(数学・理科・外国語・全体)」(20点)・基礎学力検査(50点)・面接(30点)計100点満点

【第2回】 選抜日に実施する面接、課題レポート及び書類審査(調査書、推薦書)により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

面接通知により、集合時間をお知らせします。

〔評価基準〕 調査書「学習成績の状況(数学・理科・外国語・全体)」(20点)・課題レポート(50点)・面接(30点)計100点満点

【医療保健学部医療技術学科】

選抜日に実施する面接、課題レポート及び書類審査(調査書、推薦書)により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

面接通知により、集合時間をお知らせします。

〔評価基準〕 調査書「学習成績の状況(国語・数学・理科・外国語・全体)」(20点)・課題レポート(50点)・面接(30点)計100点満点

【医療保健学部理学療法学科】

選抜日に実施する小論文*及び面接、書類審査(調査書・推薦書)により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

集合時間9:30

必・選	選抜科目	選抜時間
必須	小論文*	9:40~10:30(50分)
	面接	10:50~

〔評価基準〕 調査書「学習成績の状況(国語・数学・理科・外国語・全体)」(20点)・小論文(50点)・面接(30点)計100点満点

*課題は、受験票発行時に事前告知します。

合格発表

8

【第1回】 2023年12月 1日(金) 10:00

【第2回】 2023年12月25日(月) 10:00

入学手続締切日

9

【第1回】 2023年12月 8日(金)

【第2回】 2024年 1月 5日(金)

薬学

薬学

薬学

医療

保健

技術

学科

学科

学科

医療

保健

学部

理学

療法

学科

学科

学科

学校推薦型選抜（公募方式）

募集人員

1

経済経営学部 経済学科：50人、マネジメント学科：20人

国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科：20人、心理社会学科：28人

*募集人員は学校推薦型選抜全体。

出願資格

2

志望学部・学科の学修に対する強固な意志を持ち、かつ次の全てに該当する者。

①高等学校もしくは中等教育学校を2023年に卒業した者または2024年3月卒業見込みの者。

②出身学校長が推薦する学習意欲の旺盛な者。

③調査書

【国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科】「学習成績の状況」英語または中国語3.3以上の者。

*経済経営学部経済学科・マネジメント学科、国際コミュニケーション学部心理社会学科は「学習成績の状況」の基準はありません。

※他大学との併願を認めます。

出願期間 選 抜 日 選 抜 会 場

3

	出願期間	選 抜 日	選 抜 会 場
【第1回】	2023年11月1日(水) ～11月10日(金)必着	2023年11月19日(日)	[3会場] 金沢(本学)・富山・福井
【第2回】	2023年12月1日(金) ～12月11日(月)必着	2023年12月16日(土)	金沢(本学)

各選抜会場の詳細は、47～50ページ参照

出願方法・書類

4

*「推薦書」「課題レポート」は本学ホームページからダウンロードしてください。

※出願はインターネット出願となります。詳細については38ページを確認してください。

①入学志願書(A票)

②写真票(B票)

③調査書

文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの(開封無効)。

④推薦書*

本学所定の用紙で、出身学校長が作成し、厳封されたもの(開封無効)。

⑤課題レポート*

⑥面接通知郵送用切手(344円分)

入学検定料

5

20,000円

面接通知発送

6

面接通知は、出願締切後に入学志願書(A票)に入力された住所へ速達で郵送します。

選抜方法

7

選抜日に実施する面接、課題レポート及び書類審査(調査書、推薦書)により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

〔評価基準〕調査書「学習成績の状況(国語・地歴・外国語・全体)」(20点)・課題レポート(50点)・面接(30点)計100点満点

選抜時間

8

面接通知により、集合時間をお知らせします。

合格発表

9

【第1回】 2023年12月 1日(金) 10:00

【第2回】 2023年12月25日(月) 10:00

入学手続締切日

10

【第1回】 2023年12月8日(金)

【第2回】 2024年 1月5日(金)

一般選抜（本学独自方式）（A日程）

※A日程は特待生奨学金対象の選抜です。詳細は12～13ページを参照してください。

募集人員

- 薬学部 薬学科 : 15人
- 医療保健学部 医療技術学科 : 20人
- 医療保健学部 理学療法学科 : 15人
- 経済経営学部 経済学科 : 30人
- 経済経営学部 マネジメント学科 : 10人
- 国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科 : 10人
- 国際コミュニケーション学部 心理社会学科 : 12人

出願資格

次のいずれかに該当する者。

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2024年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2024年3月修了見込みの者。
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者または2024年3月までにこれに該当する見込みの者。

出願期間 選 抜 日 選 抜 会 場

出願期間	選抜日	選抜会場
2023年12月18日(月) ～2024年1月19日(金)必着	2024年1月31日(水) 2月 1日(木) 選抜日自由選択 《選抜日自由選択制度》 選抜日を2日間設けており、選抜日ごとに合否を決定します。	[10会場] 金沢(本学)・東京・名古屋・ 大阪・新潟・富山・福井・ 長野・岐阜・那覇

各選抜会場の詳細は、47～50ページ参照

出願方法・書類

※「活動報告書」は本学ホームページからダウンロードしてください。

※出願はインターネット出願となります。詳細については38ページを確認してください。

- ①入学志願書(A票)
- ②写真票(B票)
- ③調査書

文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの(開封無効)。また、高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定を含む)合格者は、合格成績証明書を提出、合格見込みの者は、合格見込成績証明書を提出してください。一般選抜で複数の選抜に出願し、書類を1つの封筒で提出する場合は、調査書は1通で構いません。調査書の提出ができない者(高等学校卒業程度認定試験合格者及び合格見込みの者、卒業後5年以上経過の者等)については、「活動報告書(本学所定用紙)※」を出願時に併せて提出してください。

【経済経営学部経済学科・マネジメント学科、国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科・心理社会学科のみ】

- ④取得資格・検定試験スコア等の公式な証明書(写し)(該当者のみ・34ページ参照)

ただし、合格して入学手続を行う場合、入学手続書類送付時に必ず原本を提出していただきます。原本は本学において確認した後、返却します。

入学検定料

20,000円

入学検定料 減額制度

一般選抜 本学独自方式 A日程 1日目、2日目を両日受験される方で、インターネット上で同時に
出願された場合は入学検定料を10,000円減額します。

単位:円

	1日目	2日目	減免額	合計
1日目のみ受験	20,000	-	-	20,000
2日目のみ受験	-	20,000	-	20,000
両日受験	20,000	20,000	▲10,000	30,000

※1日目または2日目のどちらかに一度出願した後に追加で出願する場合は減額の適用はされません。

【全学部・学科 共通】

選抜日に実施する学力検査の成績、書類審査(調査書)により、学力の3要素を多面的・総合的に評価し選抜します。なお、合否ラインの得点帯の受験生については、調査書に記載されている主体性に関する情報をA・B・Cの三段階で評価して判定します。評価する調査書の記載事項は、特別活動の記録(生徒会、学校行事の活動)、指導上参考となる諸事情(学習における特徴等、部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等、取得資格・検定、表彰・顕彰等の記録)等です。また記述式問題で「思考力・判断力・表現力」を評価します。

【薬学部 薬学科】

9:30 受験生集合、受験上の注意説明 解:解答方式(マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用)

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
必須	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ	100点	300点	マ	9:40~10:40(60分)
	数学	数学Ⅰ・A	100点		マ	11:10~12:10(60分)
	理科	化学基礎・化学	100点		併	13:10~14:10(60分)

【医療保健学部 医療技術学科・理学療法学科】

9:30 受験生集合、受験上の注意説明 解:解答方式(マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用)

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
必須	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ	100点	300点	マ	9:40~10:40(60分)
選択①	国語	国語総合(現代文のみ)	100点		併	11:10~12:10(60分)
	数学	数学Ⅰ・A			マ	
選択②	理科	化学基礎・化学	100点	併	13:10~14:10(60分)	
		生物基礎(「生物の多様性と生態系」を除く)・生物(「生態と環境」を除く)		マ		
		化学基礎・生物基礎(「生物の多様性と生態系」を除く)		マ		

【経済経営学部 経済学科・マネジメント学科】

9:30 受験生集合、受験上の注意説明 解:解答方式(マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用)

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
選択①	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ	100点	200点	マ	9:40~10:40(60分)
	歴史	日本史B			マ	
	公民	現代社会			マ	
選択②	国語	国語総合(現代文のみ)	100点		併	11:10~12:10(60分)
	数学	数学Ⅰ・A			マ	

【国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科】

9:30 受験生集合、受験上の注意説明 解:解答方式(マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用)

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
必須	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ	200点	300点	マ	9:40~10:40(60分)
選択	国語	国語総合(現代文のみ)	100点		併	11:10~12:10(60分)
	数学	数学Ⅰ・A			マ	

【国際コミュニケーション学部 心理社会学科】

9:30 受験生集合、受験上の注意説明 解:解答方式(マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用)

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
必須	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ	100点	200点	マ	9:40~10:40(60分)
選択	国語	国語総合(現代文のみ)	100点		併	11:10~12:10(60分)
	数学	数学Ⅰ・A			マ	

第2志望

一般選抜（本学独自方式A日程）において、第1志望以外の学科の第2志望登録を認め、第1志望学科が不合格となっても、第2志望学科で再度合否判定を行います。ただし、試験結果によって実施しない場合があります。

第1志望	第2志望	第1志望	第2志望
薬学部 薬学科	→ 医療技術学科	経済経営学部 経済学科	→ マネジメント学科
	→ 理学療法学科		→ 国際コミュニケーション学科
			→ 心理社会学科
医療保健学部 医療技術学科	→ 薬学科	経済経営学部 マネジメント学科	→ 経済学科
	→ 理学療法学科		→ 国際コミュニケーション学科
			→ 心理社会学科
医療保健学部 理学療法学科	→ 薬学科	国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科	→ 経済学科
	→ 医療技術学科		→ マネジメント学科
			→ 心理社会学科
		国際コミュニケーション学部 心理社会学科	→ 経済学科
			→ マネジメント学科
			→ 国際コミュニケーション学科

※第2志望を認め、第2志望学科については総合点で評価します。

※第2志望を認め、第2志望学科については総合点で評価します。
※経済学科、マネジメント学科を第1志望とする者が国際コミュニケーション学科を第2志望とする場合は、英語の科目選択を条件とします。

上記組み合わせ以外の第2志望を認めません。

8

合格発表

2024年2月9日(金) 10:00

※一般選抜では合格発表時に「補欠」を認定する場合があります。補欠認定者の追加合格については、43ページを確認してください。

9

入学手続締切日

1次 2024年2月19日(月)
2次 2024年3月14日(木)

*入学手続金納付を1・2次の分割納付を可能とします。

1次手続時に入学金相当額（20万円）を納付することにより、2次手続締切日まで入学資格を継続することが可能です。詳細については44ページを確認してください。

10

一般選抜（本学独自方式）（B日程）

募集人員

- 薬学部 薬学科 : 3人
- 医療保健学部 医療技術学科 : 3人
- 医療保健学部 理学療法学科 : 3人
- 経済経営学部 経済学科 : 5人
- 経済経営学部 マネジメント学科 : 5人
- 国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科 : 3人
- 国際コミュニケーション学部 心理社会学科 : 3人

出願資格

次のいずれかに該当する者。

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2024年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2024年3月修了見込みの者。
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者または2024年3月までにこれに該当する見込みの者。

出願期間 選 抜 日 選 抜 会 場

出願期間	選抜日	選抜会場
2024年2月5日(月)～2月19日(月)必着	2024年2月27日(火)	[7会場] 金沢(本学)・東京・名古屋・ 大阪・富山・福井・長野

各選抜会場の詳細は、47～50ページ参照

出願方法・書類

※「活動報告書」は本学ホームページからダウンロードしてください。

※出願はインターネット出願となります。詳細については38ページを確認してください。

- ①入学志願書(A票)
- ②写真票(B票)
- ③調査書

文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの(開封無効)。また、高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定を含む)合格者は、合格成績証明書を提出、合格見込みの者は、合格見込成績証明書を提出してください。一般選抜で複数の選抜に出願し、書類を1つの封筒で提出する場合は、調査書は1通で構いません。調査書の提出ができない者(高等学校卒業程度認定試験合格者及び合格見込みの者、卒業後5年以上経過の者等)については、「活動報告書(本学所定用紙)※」を出願時に併せて提出してください。

【経済経営学部経済学科・マネジメント学科、国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科・心理社会学科のみ】

- ④取得資格・検定試験スコア等の公式な証明書(写し)(該当者のみ・34ページ参照)

ただし、合格して入学手続を行う場合、入学手続書類送付時に必ず原本を提出していただきます。原本は本学において確認した後、返却します。

入学検定料

20,000円

選抜方法

【全学部・学科 共通】

選抜日に実施する学力検査の成績、書類審査(調査書)により、学力の3要素を多面的・総合的に評価し選抜します。なお、合否ラインの得点帯の受験生については、調査書に記載されている主体性に関する情報をA・B・Cの三段階で評価して判定します。評価する調査書の記載事項は、特別活動の記録(生徒会、学校行事の活動)、指導上参考となる諸事情(学習における特徴等、部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等、取得資格・検定、表彰・顕彰等の記録)等です。また記述式問題で「思考力・判断力・表現力」を評価します。

【薬学部 薬学科】

9:30 受験生集合、受験上の注意説明 解:解答方式(マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用)

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
必須	外国語	コミュニケーション英語I・II、英語表現I	100点	200点	マ	9:40～10:40(60分)
	理科	化学基礎・化学	100点		併	11:10～12:10(60分)

選抜方法

6

【医療保健学部 医療技術学科・理学療法学科】

9:30 受験生集合、受験上の注意説明 解:解答方式(マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用)

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
必須	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ	100点	200点	マ	9:40~10:40(60分)
選択	国語 数学	国語総合(現代文のみ) 数学Ⅰ・A	100点		併 マ	

【経済経営学部 経済学科・マネジメント学科】

9:30 受験生集合、受験上の注意説明 解:解答方式(マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用)

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
選択①	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ	100点	200点	マ	9:40~10:40(60分)
	歴史	日本史B			マ	
	公民	現代社会			マ	
選択②	国語	国語総合(現代文のみ)	100点		併	11:10~12:10(60分)
	数学	数学Ⅰ・A			マ	

【国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科】

9:30 受験生集合、受験上の注意説明 解:解答方式(マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用)

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
必須	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ	200点	300点	マ	9:40~10:40(60分)
選択	国語 数学	国語総合(現代文のみ) 数学Ⅰ・A	100点		併 マ	

【国際コミュニケーション学部 心理社会学科】

9:30 受験生集合、受験上の注意説明 解:解答方式(マ=マークセンス方式、併=マークセンス方式と記述式の併用)

必・選	教科	選抜科目	配点	満点	解	選抜時間
必須	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ	100点	200点	マ	9:40~10:40(60分)
選択	国語 数学	国語総合(現代文のみ) 数学Ⅰ・A	100点		併 マ	

第2志望

7

一般選抜(本学独自方式B日程)において、第1志望以外の学科の第2志望登録を認め、第1志望学科が不合格となっても、第2志望学科で再度合格判定を行います。ただし、試験結果によって実施しない場合があります。

第1志望	第2志望	第1志望	第2志望
薬学部 薬学科	→ 医療技術学科 → 理学療法学科	経済経営学部 経済学科	→ マネジメント学科 → 国際コミュニケーション学科 → 心理社会学科
医療保健学部 医療技術学科	→ 薬学科 → 理学療法学科	経済経営学部 マネジメント学科	→ 経済学科 → 国際コミュニケーション学科 → 心理社会学科
医療保健学部 理学療法学科	→ 薬学科 → 医療技術学科	国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科	→ 経済学科 → マネジメント学科 → 心理社会学科
		国際コミュニケーション学部 心理社会学科	→ 経済学科 → マネジメント学科 → 国際コミュニケーション学科

※第2志望を認め、第2志望学科については総合点で評価します。

※第2志望を認め、第2志望学科については総合点で評価します。
※経済学科、マネジメント学科を第1志望とする者が国際コミュニケーション学科を第2志望とする場合は、英語の科目選択を条件とします。

上記組み合わせ以外の第2志望を認めません。

合格発表

8

2024年3月 2日(土) 10:00

※一般選抜では合格発表時に「補欠」を認定する場合があります。補欠認定者の追加合格については、43ページを確認してください。

入学手續締切日

9

2024年3月14日(木)

一般選抜 (大学入学共通テスト利用方式) (A・B・C日程)

※A日程は特待生奨学金対象の選抜です。詳細は12～13ページを参照してください。

募集人員

1

薬学部 薬学科	A日程	5人	B日程	2人	C日程	若干名
医療保健学部 医療技術学科	A日程	5人	B日程	2人	C日程	若干名
医療保健学部 理学療法学科	A日程	5人	B日程	2人	C日程	若干名
経済経営学部 経済学科	A日程	10人	B日程	2人	C日程	若干名
経済経営学部 マネジメント学科	A日程	10人	B日程	2人	C日程	若干名
国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科	A日程	5人	B日程	2人	C日程	若干名
国際コミュニケーション学部 心理社会学科	A日程	5人	B日程	2人	C日程	若干名

出願資格

2

次のいずれかに該当する者で、2024年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定する教科・科目を受験した者。
 ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2024年3月卒業見込みの者。
 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2024年3月修了見込みの者。
 ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者または2024年3月までにこれに該当する見込みの者。

出願期間

3

日程	出願期間
A日程	2023年12月18日(月)～2024年1月26日(金)必着
B日程	2024年 2月 5日(月)～2月22日(木)必着
C日程	2024年 2月26日(月)～3月13日(水)必着

出願方法・書類

※「活動報告書」は本学ホームページからダウンロードしてください。

4

※出願はインターネット出願となります。詳細については38ページを確認してください。

- ①入学志願書(A票)
- ②写真票(B票)
- ③大学入学共通テスト成績請求票
大学入試センターから交付された2024年度大学入学共通テスト成績請求票のうち「私立大学用」を写真票(B票)の所定欄に貼付してください。
- ④調査書
文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの(開封無効)。また、高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定を含む)合格者は、合格成績証明書を提出、合格見込みの者は、合格見込成績証明書を提出してください。一般選抜で複数の選抜に出願し、書類を1つの封筒で提出する場合は、調査書は1通で構いません。調査書の提出ができない者(高等学校卒業程度認定試験合格者及び合格見込みの者、卒業後5年以上経過の者等)については、「活動報告書(本学所定用紙)※」を出願時に併せて提出してください。
【経済経営学部経済学科・マネジメント学科、国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科・心理社会学科】
- ⑤取得資格・検定試験スコア等の公式な証明書(写し)(該当者のみ・34ページ参照)
ただし、合格して入学手続を行う場合、入学手続書類送付時に必ず原本を提出していただきます。原本は本学において確認した後、返却します。

入学検定料

5

10,000円

選抜方法

6

【全学部・学科 共通】

本学が指定する大学入学共通テストの成績、書類審査(調査書)により、学力の3要素を多面的・総合的に評価し選抜します。なお、合否ラインの得点帯の受験生については、調査書に記載されている主体性に関する情報をA・B・Cの三段階で評価して判定します。評価する調査書の記載事項は、特別活動の記録(生徒会、学校行事の活動)、指導上参考となる諸事情(学習における特徴等、部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等、取得資格・検定、表彰・顕彰等の記録)等です。

【薬学部 薬学科】

大学入学共通テスト利用教科・科目・配点

科目型	必・選	教科	選抜科目	配点	満点
2科目型	必須	理科	化学	200点 100点を200点に換算	300点
	選択	数学 理科 外国語	数学I・A、数学II・B 生物、物理 英語	100点 から高得点を1科目 英語はリーディング・リスニング各100点 計200点を100点に換算	
3科目型	必須	外国語	英語	100点 リーディング・リスニング各100点 計200点を100点に換算	300点
	選択	理科	化学	100点	
		数学 理科	数学I・A、数学II・B 生物、物理	100点 から高得点を1科目	

選抜方法

6

【医療保健学部 医療技術学科・理学療法学科】

大学入学共通テスト利用教科・科目・配点

必・選	教科	選抜科目	配点	満点
必須	外国語	英語	100点	300点
選択①	理科	物理、化学、生物、 物理基礎・化学基礎、 化学基礎・生物基礎、 物理基礎・生物基礎	100点	
選択②	国語 数学	国語(近代以降の文章) 数学Ⅰ・A、数学Ⅱ・B	100点	

【経済経営学部 経済学科・マネジメント学科】

大学入学共通テスト利用教科・科目・配点

必・選	教科	選抜科目	配点	満点
選択	国語 地理歴史 公民 数学 外国語	国語(近代以降の文章) 日本史B、世界史B、地理B 現代社会、倫理、政治・経済、 倫政(倫理、政治・経済) 数学Ⅰ・A、数学Ⅱ・B、数学Ⅰ、数学Ⅱ、 簿記・会計、情報関係基礎 英語、中国語	英語はリーディング・リスニング各100点 計200点を100点に換算 中国語は200点を100点に換算	200点

【国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科】

大学入学共通テスト利用教科・科目・配点

必・選	教科	選抜科目	配点	満点
必須	外国語	英語または中国語	200点	300点
選択	国語 地理歴史 公民 数学	国語(近代以降の文章) 日本史B、世界史B、地理B 現代社会、倫理、政治・経済、倫政(倫理、政治・経済) 数学Ⅰ・A、数学Ⅱ・B、数学Ⅰ、数学Ⅱ、 簿記・会計、情報関係基礎	100点	

【国際コミュニケーション学部 心理社会学科】

大学入学共通テスト利用教科・科目・配点

必・選	教科	選抜科目	配点	満点
選択	国語 地理歴史 公民 数学 外国語	国語(近代以降の文章) 日本史B、世界史B、地理B 現代社会、倫理、政治・経済、 倫政(倫理、政治・経済) 数学Ⅰ・A、数学Ⅱ・B、数学Ⅰ、数学Ⅱ、 簿記・会計、情報関係基礎 英語、中国語	英語はリーディング・リスニング各100点 計200点を100点に換算 中国語は200点を100点に換算	200点

合格発表

7

【A日程】 2024年2月 9日(金) 10:00

【B日程】 2024年3月 2日(土) 10:00

【C日程】 2024年3月18日(月) 10:00

※一般選抜では合格発表時に「補欠」を認定する場合があります。補欠認定者の追加合格については、43ページを確認してください。

入学手続締切日

8

【A日程】 1次 2024年2月19日(月) 2次 2024年3月14日(木)

*入学手続金納付を1・2次の分割納付を可能とします。

1次手続時に入学金相当額(20万円)を納付することにより、2次手続締切日まで入学資格を継続することが可能です。

【B日程】 2024年3月14日(木)

【C日程】 2024年3月22日(金)

全
学
学
部
共
通

取得資格・検定試験スコアの活用について

一般選抜（本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式）において、本学が指定する下表の基準スコアのいずれかを満たしている場合、試験の合計点数に10点または20点を加算します。複数満たす場合は、最も上位の資格・検定を対象とします。加算後の合計点数の上限は満点とします。

加算対象とする資格・検定及び加算点

経済経営学部経済学科・マネジメント学科・国際コミュニケーション学部心理社会学科

分野	対象資格・検定	加算点	
		10点	20点
英 語	実用英語技能検定(英検)	CSEスコア1700-1949 (英検準2級～2級程度)	CSEスコア1950以上 (英検2級～準1級程度)
	GTEC	680-929	930以上
	TOEFL iBT	—	42以上
	TOEIC*	625-1145	1150以上
	ケンブリッジ英語検定	120-139	140以上
	TEAP	135-224	225以上
	TEAP CBT	235-415	420以上
簿記会計	IELTS	—	4.0以上
	日本商工会議所簿記検定(日商簿記)	—	2級
情報処理	全商簿記検定	2級	1級
	コンピュータサービス技能評価試験 ワープロ部門	2級	1級
	コンピュータサービス技能評価試験 表計算部門	2級	1級
	ITパスポート試験	—	合格
	基本情報技術者試験	—	合格
	全商情報処理検定	2級	1級

国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科

分野	対象資格・検定	加算点	
		10点	20点
英 語	実用英語技能検定(英検)	CSEスコア1700-1949 (英検準2級～2級程度)	CSEスコア1950以上 (英検2級～準1級程度)
	GTEC	680-929	930以上
	TOEFL iBT	—	42以上
	TOEIC*	625-1145	1150以上
	ケンブリッジ英語検定	120-139	140以上
	TEAP	135-224	225以上
	TEAP CBT	235-415	420以上
中国語	IELTS	—	4.0以上
	中国語検定	準4級	4級
	HSK	2級	3級

* TOEIC L&RのスコアにTOEIC S&Wのスコアを2.5倍して合算したスコアで判定する。

特別選抜（社会人選抜）

薬学

学部

科部

医
療
技
術
健
学
学
科
部

理
医
学
療
保
法
健
学
学
科
部

募集人員

1

若干名

出願資格

2

本学専願で、次の①または②のいずれかに該当する者。

①次のi～iiiのいずれかに該当し、かつ2年以上の職務経験(パートタイム・アルバイト等は除く)を有する者。

i. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者。

ii. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者。

iii. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者。

②大学、短期大学(2・3年制)、高等専門学校、専修学校の専門課程(専門学校)を卒業後、1年以上の職務経験(パートタイム・アルバイト等は除く)を有する者。

出願期間
選 抜 日
選 抜 会 場

3

出願期間	選抜日	選抜会場
2023年12月18日(月)～2024年1月12日(金)必着	2024年1月31日(水)	金沢(本学)

選抜会場の詳細は、47ページ参照

出願方法

4

銀行備えつけの振込依頼書により入学検定料を銀行に振り込み、出願書類を本学に郵送(簡易書留速達)、または持参してください。

※振込先及び出願に必要な書類を送付しますので、まずは下記までご連絡ください。

北陸大学アドミッションセンター TEL 076-229-2840

窓口受付時間 月～金曜日(祝祭日を除く) 9:00～17:00

出願書類

5

①入学志願書(A票)

②写真票(B票)

写真は、正面上半身脱帽、サイズ縦4cm・横3cm、出願前3ヵ月以内に撮影したものを使用し、裏面に志望学科と氏名を記入のうえ、写真票(B票)に貼ってください。

③最終学歴の成績証明書または調査書

④履歴書

⑤志願理由書

⑥事業主の証明書または職歴が確認できる書類

⑦受験票郵送用切手(344円分)

入学検定料

6

20,000円

受験票発送

7

受験票は、出願締切後に入学志願書(A票)に記入された住所へ速達で郵送します。受験票が到着次第、「学部」及び「学科」を確認し、「氏名欄」に氏名を記入してください。

選抜方法

8

選抜日に実施する小論文及び面接、書類審査により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

※【薬学部のみ】 面接時に化学基礎に関する口頭試問を行います。

(評価基準) 小論文(30点)・面接(24点) 計54点満点

選抜時間

9

集合時間・試験時間は受験票発送時にお知らせします。

合格発表

10

2024年2月 9日(金)

入学手続締切日

11

2024年2月19日(月)

特別選抜（帰国子女選抜/社会人選抜）

募集人員

1

若干名

出願資格

2

帰国子女選抜

日本国籍を有し、かつ次のいずれかに該当する者。

- ①学校教育における12年の課程のうち、外国において最終学年を含め1年半以上継続して在学し、2024年3月までに卒業(修了)した者または卒業(修了)見込みの者。
- ②中学校、高等学校を通じて2年以上継続して外国の学校の教育課程に基づく教育を受け、帰国後日本の高等学校を卒業(修了)、または2024年3月までに卒業(修了)見込みの者。ただし、日本の高等学校における2024年3月までの在学期間が1年半を超えない者。
- ③上記と同等の資格を有する者。

※日本人の海外留学は対象としません。
※他大学との併願を認めます。

社会人選抜

社会人としての経歴があり、2024年4月1日時点において満25才以上で、志望学科の学修に対する強固な意志を持ち、かつ次のいずれかに該当する者。

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者。
※他大学との併願を認めます。

出願期間
選抜日
選抜会場

3

出願期間	選抜日	選抜会場
2023年12月18日(月)～2024年1月12日(金)必着	2024年1月31日(水)	金沢(本学)

選抜会場の詳細は、47ページ参照

出願方法

4

銀行備えつけの振込依頼書により入学検定料を銀行に振り込み、出願書類を本学に郵送(簡易書留速達)、または持参してください。

※振込先及び出願に必要な書類を送付しますので、まずは下記までご連絡ください。

北陸大学アドミッションセンター TEL 076-229-2840
窓口受付時間 月～金曜日(祝祭日を除く) 9:00～17:00

出願書類

5

帰国子女選抜

- ①入学志願書(A票)
- ②写真票(B票)
写真は、正面上半身脱帽、サイズ縦4cm・横3cm、出願前3ヵ月以内に撮影したものを使用し、裏面に志望学科と氏名を記入のうえ、写真票(B票)に貼ってください。
- ③出身学校の卒業見込証明書または卒業証明書
- ④高等学校3年間の成績証明書
- ⑤受験票郵送用切手(344円分)

社会人選抜

- ①入学志願書(A票)
- ②写真票(B票)
写真は、正面上半身脱帽、サイズ縦4cm・横3cm、出願前3ヵ月以内に撮影したものを使用し、裏面に志望学科と氏名を記入のうえ、写真票(B票)に貼ってください。
- ③最終学歴の成績証明書または調査書
- ④履歴書
- ⑤志願理由書
- ⑥事業主の証明書または職歴が確認できる書類
- ⑦受験票郵送用切手(344円分)

入学検定料

6

20,000円

受験票発送

7

受験票は、出願締切後に入学志願書(A票)に記入された住所へ速達で郵送します。受験票が到着次第、「学部」及び「学科」を確認し、「氏名欄」に氏名を記入してください。

選抜方法

8

選抜日に実施する小論文及び面接、書類審査により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

(評価基準) 帰国子女 小論文(30点)・面接(30点) 計60点満点
社会人 小論文(30点)・面接(24点) 計54点満点

選抜時間

9

集合時間・試験時間は受験票発送時にお知らせします。

合格発表

10

2024年2月 9日(金) 10:00

入学手続締切日

11

2024年2月19日(月)

学校推薦型選抜（指定校方式）

学部・学科

薬学部 薬学科
 医療保健学部 医療技術学科
 医療保健学部 理学療法学科
 経済経営学部 経済学科
 経済経営学部 マネジメント学科
 国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科
 国際コミュニケーション学部 心理社会学科

出願資格

対象高等学校長宛「学校推薦型選抜（指定校方式）推薦依頼書」にてご確認ください。

出願期間 選 抜 日 選 抜 会 場

出願期間	選 抜 日	選 抜 会 場
2023年11月1日(水)～11月10日(金)必着	2023年11月19日(日)	金沢(本学)

選抜会場の詳細は、47ページ参照

出願方法・書類

※「推薦書」「課題レポート」は本学ホームページからダウンロードしてください。

※出願はインターネット出願となります。詳細については38ページを確認してください。

- ①入学志願書(A票)
- ②写真票(B票)
- ③調査書
文部科学省指定の様式で出身学校長が作成し、厳封されたもの(開封無効)。
- ④推薦書※
本学所定の用紙で、出身学校長が作成し、厳封されたもの(開封無効)。
- ⑤課題レポート※
- ⑥面接通知郵送用切手(344円分)

入学検定料

20,000円

面接通知発送

面接通知は、出願締切後に入学志願書(A票)に入力された住所へ速達で郵送します。

選抜方法

学校長の推薦を尊重し、選抜日に実施する面接、課題レポート及び書類審査(推薦書・調査書)により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について総合的に選抜します。

〔評価基準〕 面接(6点)・課題レポート(5点)・調査書「学習成績の状況」(5点) 計16点満点

選抜時間

面接通知により、集合時間をお知らせします。

合格発表

2023年12月1日(金) 10:00

入学手続締切日

2023年12月8日(金)

出願について

特別選抜を除くすべての入学者選抜について、インターネットで受け付けます。

出願書類は、本学ホームページの入学者選抜情報(各種出願書類)よりダウンロードしてください。
<https://www.hokuriku-u.ac.jp/admission/exam/download.html>



インターネット出願について

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

- メールアドレス…申込登録完了後、支払い完了後、受験票配信後、合格発表URLご案内の際に、メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。高校から発行されているメールアドレスは卒業後使用できなくなりますので、それ以外のアドレスをご準備ください。
※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。
- インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、プリンターなどを用意してください(コンビニ等のプリントサービスも利用可能です)。
- 必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。写真データは胸から上が鮮明に写っているデータを準備してください。

※必要書類…調査書、写真データ、大学入学共通テスト成績請求票、取得資格・検定試験スコア等の公式な証明書など



大学入学共通テスト
成績請求票

調査書

写真
データ

STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット
出願サイト▶

<https://e-apply.jp/ds/hokuriku-n/>

または、

大学ホームページ▶

<https://www.hokuriku-u.ac.jp>

からアクセス



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。

※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。



⑤ ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて「ログイン」をクリックしてください。



⑥ 初期パスワードの変更を行ってください。



⑦ 表示された個人情報を入力して「次へ」をクリックしてください。



⑧ 個人情報を確認して「この内容で登録する」をクリックしてください。



⑨ 登録完了となります。「マイページへ」をクリックしてください。



⑩ 上記ページが表示されたらマイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、「出願手続きを行う」ボタンをクリックすると出願手続に進めます。出願期間外の場合は、これより先に進めませんので「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

STEP

4



出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



① マイページログイン後の「出願手続きを行う」ボタンから登録画面へ



② 入試選択と留意事項の確認



③ 志望学部等の選択



④ 顔写真のアップロード
「写真選択へ」ボタンをクリックし写真を選択します。加工写真は不可。



⑤ 個人情報(氏名・住所等)の入力



⑥ 出願内容の確認
「志願票(サンプル)」ボタンをクリックすると志願票が確認できます。



⑦ 申込登録完了
「引き続き支払う」ボタンをクリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧ 入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号 メモ(13桁)												
------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ(11桁)										
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ(11桁)										
確認番号 メモ(6桁)										

収納機関番号 (5桁)	5	8	0	2	1	※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。
----------------	---	---	---	---	---	-------------------------------

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。支払期限までにお支払いがなされないときは、申込みは自動的に取り消されます。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5



入学検定料の支払い

お支払い内容に「支払い期限」「支払い金額」が表示されますので、期限内にお支払いください。
最終の支払期限は出願締切日の16時30分までとなります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です。

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi

LAWSON



マルチコピー機

あなただと、コンビニ、
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



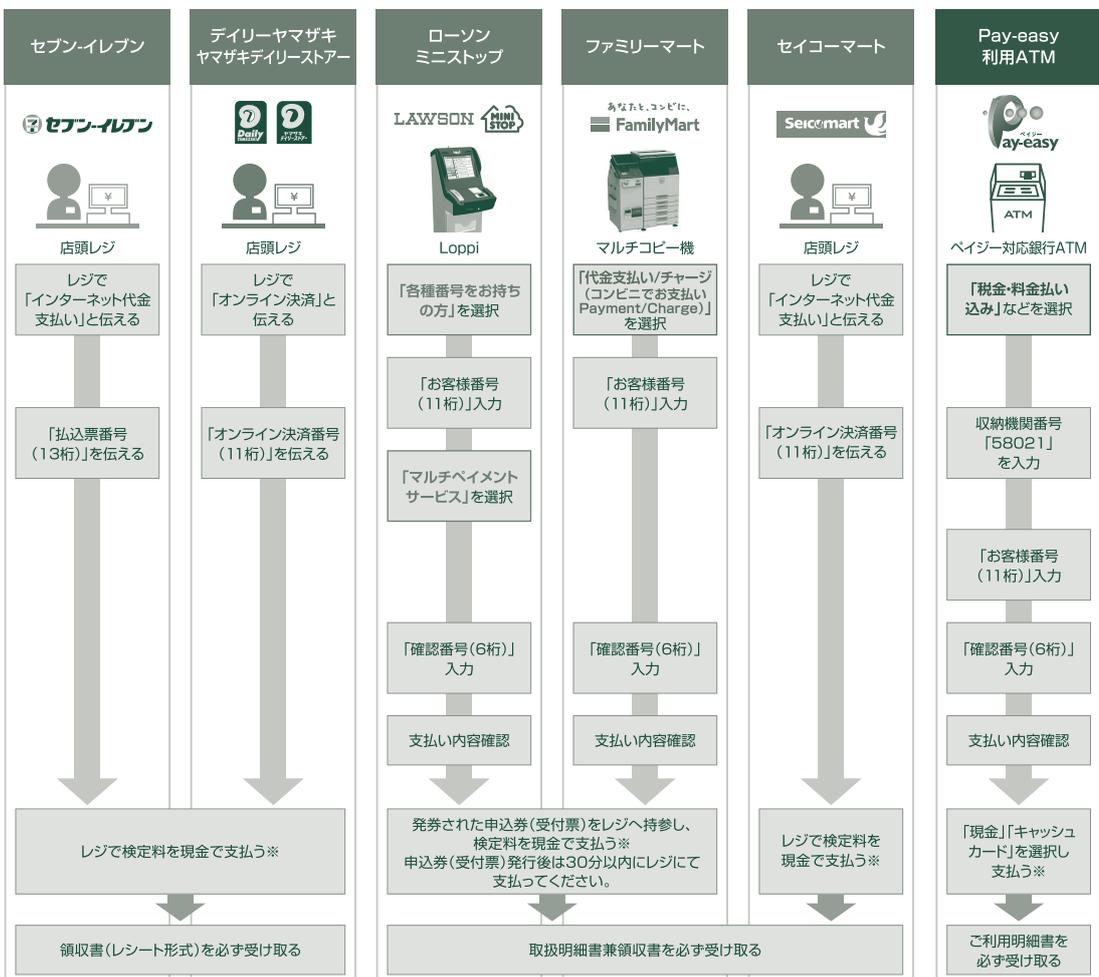
※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

※一般選抜(本学独自方式)(A日程)を両日とも出願する場合は、2回分の入学検定料をお支払いいただき、
封筒に2日分の出願書類をまとめて提出してください。

3 コンビニエンスストア

4 銀行ATM



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。
支払完了後に確認メールが送信されます。

STEP

6

出願書類の印刷

インターネット出願サイトにログインし、入学志願票(A票)、写真票(B票)、宛名シートを、A4用紙に片面カラー印刷してください。

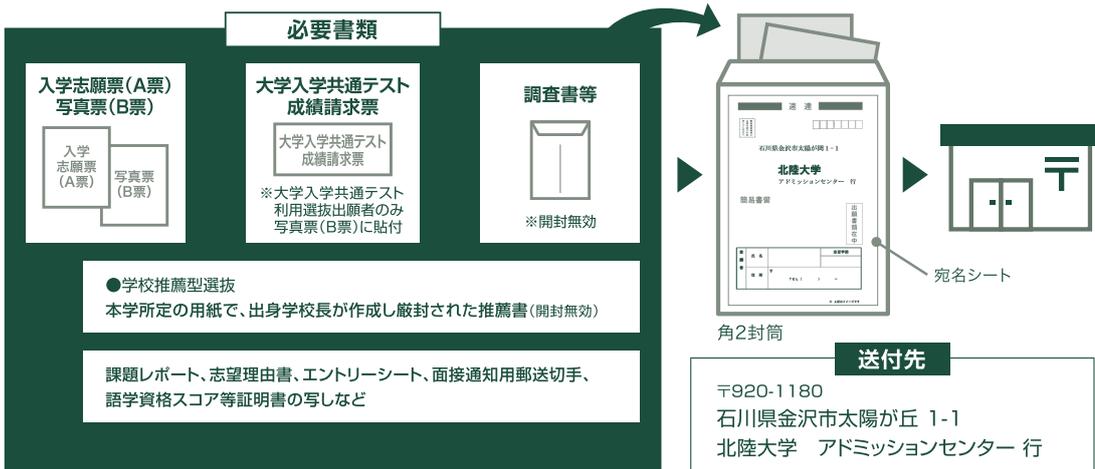


STEP

7

出願書類の郵送

募集要項を確認し、必要書類を出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送、または持参してください。※出願締切日17時必着。



■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。ただし複数の選抜を同時に出願する場合(例えば、一般選抜(本学独自方式)(A日程)と一般選抜(大学入学共通テスト利用方式)(A日程)を同時に)は、1つの封筒に出願書類を同封して構いません。その場合、調査書は1通で構いません。

必要書類	内容
調査書等	①出身学校長が証明し、厳封したもので、出願前3カ月以内に発行されたもの。ただし、二期制の高等学校を卒業見込みの者は、前期までの成績が記載されたもの。 ②出身学校の保存年限の終了、あるいは出身学校の統廃合や被災等の事由で調査書が得られない場合には、成績証明書、卒業証明書等を提出してください。 ③高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定合格者は、「合格成績証明書」(発行年月日は問わない)を提出すること。高等学校卒業程度認定試験合格見込みの者は、「合格見込成績証明書」を提出してください。
大学入学共通テスト 成績請求票	一般選抜(大学入学共通テスト利用方式)に出願した方のみ 「2024年度大学入学共通テスト成績請求票、私立大学・公私立短期大学用」を写真票(B票)に貼付してください。

注1: 出願時に健康診断書を提出する必要はありません(入学後に健康診断を実施します)。

注2: 一旦受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録は出願締切日14時まで、入学検定料の支払いは出願締切日16時30分まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、必要書類の郵送は出願締切日17時必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

8

受験票の印刷

出願締切後にご登録のメールにご連絡します。

本学で出願を確認後、各選抜毎に出願締切後から試験前日までに一斉に受験票を配信します(@e-apply.jpから届きます)。インターネット出願サイトよりダウンロードできる状態になりますので、必ず印刷し、試験当日に持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。受験票は必ずA4用紙に印刷してください。



受験にあたって

※総合型選抜(スポーツ活動評価方式)※18ページ以外の選抜で入学後、本学が強化指定する以下のクラブへの入部を希望する場合は、在籍校もしくは出身校のクラブ顧問等を通じ、出願前に本学クラブ指導者にご連絡をお願いします。なお、クラブによっては、総合型選抜(スポーツ活動評価方式)以外の選抜では入部できない場合があります。

〈本学強化指定クラブ〉

サッカー(男子・女子)、硬式野球(男子)、卓球(男子)、柔道(男子)、アイスホッケー(男子)、バスケットボール(男子・女子)

受験上の注意事項

- ・選抜会場を下見する場合は、所在地及び建物の確認のみとし、選抜室(面接室)内への立ち入りを認めません。
- ・選抜当日は受験票と筆記用具を必ず持参してください。また、選抜区分によっては、「面接通知」を郵送しますので、こちらも確認の上、当日持参してください。なお、受験票は合格発表日まで保管してください。
- ・受験票を紛失または当日忘れた場合は、本学係員に申し出てください。
- ・各選抜室や面接待機室への入室は、係員、掲示の指示に従い、入室終了時刻までに指定された場所に入室してください。
- ・選抜開始後20分以上の遅刻者は、受験できません。
- ・公共交通機関の遅延により入室終了時刻に到着できない場合は、直ちに本学アドミッションセンター(TEL.076-229-2840)に連絡してください。
- ・選抜で使用できる筆記用具は、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム及び時計です。ただし、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末など計算や翻訳、通信機能を持つ機器類は時計として使用することができません。
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末などの通信機器は、選抜室(面接室)入室の際に必ず電源を切り、カバン等にしまってください。
- ・選抜当日の服装は自由ですが、英語の文字等が入っているものの着用を控えてください。
- ・選抜時間中の途中退室は原則としてできません。ただし、体調不良の場合は選抜監督者に申し出てください。
- ・選抜に関する不正行為が認められた場合、受験に関する一切が無効となります。

感染症に関する注意事項

選抜当日、学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症(新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水痘等)にかかり、治癒していない受験者については、他の受験者や監督者への感染のおそれがあるため、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医、その他の医師において感染のおそれがないと認められた場合はこの限りではありません。

悪天候や災害等不測の事態への対応について

悪天候や災害等不測の事態により選抜の実施に変更がある場合、対応措置を本学ホームページに掲載します。

配慮を必要とする方の受験について

障がいがあるなどの理由で、入学者選抜において不利にならないように、受験上必要な配慮を行います。選抜にて何らかの配慮を必要とする場合、また、入学後に修学上の配慮が必要な場合は、事前に本学アドミッションセンター(TEL.076-229-2840)までお問い合わせください。受験上の配慮については、入学者選抜という性格上、全体の公平性が確保できる範囲で実施することとなりますので、必ず、事前に相談したうえで受験してください。また、入学後の修学支援については、授業や試験を中心に、障がいがあるなどの理由で支援が必要な学生からの申請に基づき、十分に話し合いをして関係部署、教職員と連携しながら支援内容を決定しています。

入学者選抜に関する個人情報の取扱いについて

(1) 出願にあたってお知らせいただく氏名、住所及び入試成績等の個人情報は、次の目的に利用させていただきます。

- ①入学者選抜(出願処理、選抜実施、合格発表、入学手続等)
- ②入学者選抜方法等における調査研究・分析
- ③本学での教育や学生生活の改善、広報活動における調査研究・分析

*②、③の調査研究・分析結果は、個人が特定できない形に処理されて学内外に公表されることがあります。

- ④入学後における教務関係（学籍、学修指導等）、学生支援関係（健康管理、就職支援、奨学金申請等）、授業料徴収に関する業務
 - ⑤その他これらに付随する業務
- (2) 各種業務での利用にあたっては、本学より一部の業務の委託を受けた業者が、個人情報について、適正な管理のための必要な措置を講じた上で、その全部または一部を利用することがあります。
- (3) 選抜結果を在籍校または出身校へ通知します。この通知は、今後の進路指導の参考として活用されることを目的としています。

合格発表について

発表について

- ・合格者には、合格発表当日、入学志願書（A票）に入力された住所に郵便で合格通知、入学手続要項及び入学手続書類を発送します。なお、不合格者への通知は行いません。
- ・一般選抜（本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式）で複数合格した場合、それぞれ別封筒で通知が届きますので、ご注意ください。
- ・合格発表当日、合格者の受験番号のWEB上での確認を可能とします（期間は合格発表日を含めて3日間）。確認方法の詳細は、出願時に登録されたアドレスへのメールを確認してください。
- ・このほか、出身学校長宛に選抜結果を通知します。
- ・電話や電子メール等による合否の照会には一切応じません。

補欠認定者の追加合格について

一般選抜（本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式）において「補欠」の認定を受けた受験者には、入学手続状況により追加合格発表を行う場合があります。追加合格の発表については、次のとおり行います。

なお、補欠認定者が第2志望合格にも重複して該当する場合は、対象者に重複の旨を案内し、受験者の意思でいずれかを選択できるものとし、次のとおり取り扱います。

- ・「補欠」を選択した場合
意思表示の必要はありません。第二次追加合格発表日まで資格が残ります。
- ・「第2志望合格」を選択した場合
期限までに入学手続金を納付することにより、第2志望学部・学科への入学資格を与えます。その場合、第1志望学部・学科の補欠資格は消失するものとし、

追加合格発表方法

追加合格通知の郵送（簡易書留郵便）または電話連絡により行います。なお、追加合格の対象にならなかった受験者に対する連絡は行いません。

追加合格者の入学手続期限

追加合格通知により、別途ご案内します。

入学手続について

合格者は、所定の期日までに入学手続金を納入し、入学手続書類を提出することにより入学が許可されます。入学手続金については、12～13ページの学費等納入金及び合格者に送付する入学手続要項を確認してください。なお、一般選抜A日程(本学独自方式・大学入学共通テスト利用方式)は、入学手続を1次・2次の2段階に分けており、1次手続時に入学金相当額(20万円)を納付することにより、2次手続締切日まで入学資格を継続することが可能です。期日までに所定の手続が完了しない場合は、入学が許可されませんので注意してください。入学手続詳細については、合格通知に同封される「2024年度 入学手続要項」をご確認ください。

入学手続金 納入期限

選抜区分	学 部	入学手続金納入期限	
総合型選抜 (21世紀型医療人育成方式)	薬 学 部 医 療 保 健 学 部	2023年11月 8日(水)	
総合型選抜 (21世紀型スキル育成方式)	経 済 経 営 学 部 国 際 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部		
総合型選抜 (スポーツ活動評価方式)	経 済 経 営 学 部 国 際 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部 医 療 保 健 学 部 理 学 療 法 学 科	第1回	2023年11月 8日(水)
		第2回	2024年 1月 5日(金)
		第3回	2024年 3月14日(木)
総合型選抜 (課外活動評価方式)	医 療 保 健 学 部 理 学 療 法 学 科	2023年11月 8日(水)	
総合型選抜 (専門高校・総合学科生評価方式)	経 済 経 営 学 部 国 際 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部	2023年11月 8日(水)	
総合型選抜 (語学資格評価方式)	国 際 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部 国 際 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	第1回	2023年11月 8日(水)
		第2回	2024年 1月 5日(金)
総合型選抜 (自己推薦方式)	薬 学 部 医 療 保 健 学 部 経 済 経 営 学 部 国 際 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部	合格発表時通知	
学校推薦型選抜 (指定校方式)	薬 学 部 医 療 保 健 学 部 経 済 経 営 学 部 国 際 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部		2023年12月 8日(金)
学校推薦型選抜 (公募方式(第1回))			
学校推薦型選抜 (公募方式(第2回))	薬 学 部 医 療 保 健 学 部 経 済 経 営 学 部 国 際 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部		2024年 1月 5日(金)
一 般 選 抜 (本学独自方式)	薬 学 部 医 療 保 健 学 部 経 済 経 営 学 部 国 際 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部	A日程	1次:2024年2月19日(月) 2次:2024年3月14日(木)
		B日程	2024年 3月14日(木)
一 般 選 抜 (大学入学共通テスト利用方式)	薬 学 部 医 療 保 健 学 部 経 済 経 営 学 部 国 際 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部	A日程	1次:2024年2月19日(月) 2次:2024年3月14日(木)
		B日程	2024年 3月14日(木)
		C日程	2024年 3月22日(金)
社 会 人 選 抜	薬 学 部 医 療 保 健 学 部 経 済 経 営 学 部 国 際 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部		2024年 2月19日(月)
帰 国 子 女 選 抜	経 済 経 営 学 部 国 際 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部		

入学手続 書類 提出期限

《提出物》

- ①誓約書 ②身上調書(顔写真貼付のこと) ③卒業証明書 ※卒業見込みの方のみ必要です。
- ④顔写真(学生証作成用) 1枚 ※②とは別に学生証用として必要です。
※一般選抜(大学入学共通テスト利用方式C日程)・総合型選抜(自己推薦方式)は提出不要です(学生証作成スケジュールの関係上、出願時にアップロードした写真を利用します)。
- ⑤取得資格・検定試験のスコア等の公式の証明書(原本)
※経済経営学部及び国際コミュニケーション学部の該当者のみ必要です。
総合型選抜(専門高校・総合学科生評価方式)、総合型選抜(語学資格評価方式)、一般選抜において取得資格・検定試験のスコア等の公式の証明書(写し)を提出した方は、原本を提出してください。原本は本学において確認した後、返却します。

上記①、②については合格通知時に本学所定用紙を同封します。②、④の顔写真については、3ヵ月以内に撮影したものとし、裏面に学部・学科名、受験番号、氏名を記入してください。

《提出期限》 2024年3月14日(木)必着

一般選抜(大学入学共通テスト利用方式 C日程)のみ2024年3月22日(金)必着

入学辞退 手続

入学手続金を納入した後に入学を辞退する場合は、入学辞退届(合格者に送る入学手続要項に付属)を本学に郵送または持参してください。**2024年3月29日(金)(必着)**までに入学辞退届を提出した場合は、入学金以外の既納の入学手続金を返還しますので、遅れることのないように申し出てください(返還に要する銀行手数料は返還金から差し引きます)。

《提出先》

北陸大学アドミッションセンター(太陽が丘キャンパス2号棟2階)

〒920-1180 石川県金沢市太陽が丘1丁目1番地 TEL 076-229-2840

窓口受付時間 月～金曜日(祝祭日を除く) 9:00～17:00

入学にあたって

家族入学助成金について

両親、兄弟姉妹、配偶者が本学在学学生または卒業生の場合、入学金相当額(200,000円)を免除します(入学後に手続をし、支給します)。

入寮優遇制度について

沖縄県・北海道出身者、または両親、兄弟姉妹、配偶者が本学の卒業生(または在学学生)の方を対象に、学生寮「ドームひまわりの家」の寮費を50%免除します。薬学部は6年間、医療保健学部・経済経営学部・国際コミュニケーション学部は4年間適用します。入寮は先着順となり、満室になり次第、受け付けは終了となりますのでご注意ください。

●ドームひまわりの家

通常年間855,330円のうち、寮費の半額270,000円を減免し、年間585,330円とします(初年度のみ、入寮費として100,000円が別途必要です)。(2023年度現在)

入学前教育について

本学では、入学予定者を対象に、入学前教育(学部で学ぶために必要となる学習及びスクーリング等)の実施を予定しています(詳細は別途ご案内します)。

フレッシュマンセミナーについて

入学年度の4月第1週より、フレッシュマンセミナー(入学式や各種ガイダンス)の実施を予定しています(詳細は別途ご案内します)。

ノートPCの必携について(全学部)

ノートPCが必携となります。入学時まで、各自、準備が必要です(詳細は別途ご案内します)。

高大連携協定校優遇制度について

■高大連携協定校一覧

- [石川県] 金沢高等学校、石川県立金沢辰巳丘高等学校、鵬学園高等学校
- [富山県] 富山第一高等学校、富山県立滑川高等学校、富山県立伏木高等学校
- [東京都] 神田女学園高等学校

■対象

2024年度入学者選抜を受験される上記高大連携協定校の在籍生及び卒業生

高大連携協定校入学検定料減額制度

本学の高大連携協定校からの出願については、入学検定料20,000円を10,000円（ただし、大学入学共通テスト利用方式、特別選抜は除く）に減額します。

■対象選抜(学部を問わず)

- ・総合型選抜(21世紀育成方式)
- ・総合型選抜(スポーツ活動評価方式)
- ・総合型選抜(課外活動評価方式)
- ・総合型選抜(専門高校・総合学科生評価方式)
- ・総合型選抜(語学資格評価方式)
- ・総合型選抜(自己推薦方式)
- ・学校推薦型選抜(指定校方式)
- ・学校推薦型選抜(公募方式)
- ・一般選抜(本学独自方式)

※上記選抜は全てインターネット出願となっております。その際、在籍及び出身高校選択時に入学検定料が自動的に減額されます。

高大連携協定校入学金免除制度

本学の高大連携協定校からの次の専願制選抜での入学者については、入学金(200,000円)を免除します。

■対象選抜

- ・総合型選抜(21世紀育成方式)
- ・総合型選抜(スポーツ活動評価方式)
- ・学校推薦型選抜(指定校方式)

高大連携協定校進路支援講座受講料免除制度

本学の高大連携協定校から入学後、次の対象講座の受講料を半額免除します。

■対象講座

- ・公務員合格サポートプログラムの基礎講座・入門講座
- ・エアライン合格サポートプログラム

選抜会場のご案内

A 北陸大学 太陽が丘キャンパス

総合型選抜

(21世紀型医療人育成方式)

[医療保健学部]

(21世紀型スキル育成方式)

[経済経営学部・国際コミュニケーション学部]

(スポーツ活動評価方式)

[経済経営学部・国際コミュニケーション学部・
医療保健学部理学療法学科]

(課外活動評価方式)

[医療保健学部理学療法学科]

(語学資格評価方式)

[国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科]

(専門高校・総合学科生評価方式)

[経済経営学部・国際コミュニケーション学部]

(自己推薦方式)

[全学部]

学校推薦型選抜

(指定校方式・公募方式(第1回・第2回)) [全学部]

一般選抜(本学独自方式)(A日程) [全学部]

一般選抜(本学独自方式)(B日程) [全学部]

特別選抜 [全学部]

所在地 金沢市太陽が丘1-1

電 話 076-229-2840

◆JR[金沢駅]兼六園口(東口)バスターミナル6・7番乗場から北陸鉄道バス「北陸大学太陽が丘」行き(約30分)

A 北陸大学 薬学キャンパス

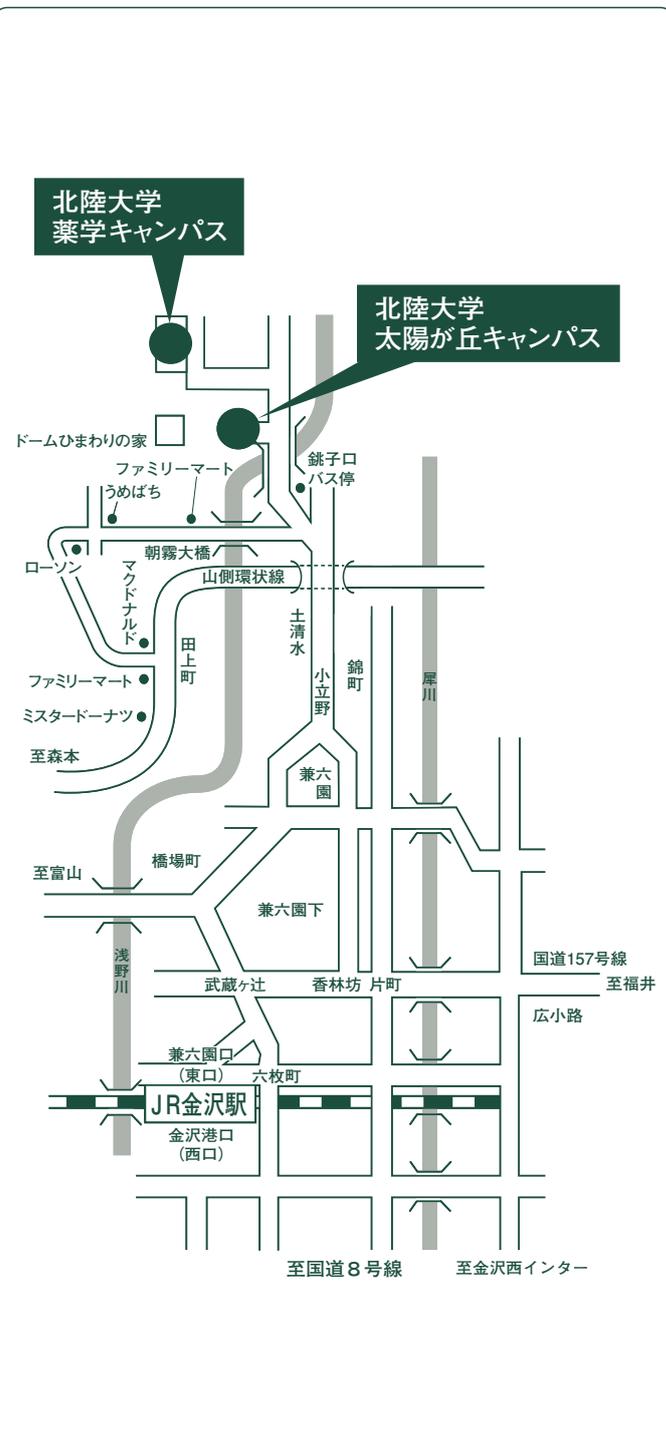
総合型選抜(21世紀型医療人育成方式)

[薬学部]

所在地 金沢市金川町ホ3番地

電 話 076-229-2840

◆JR[金沢駅]兼六園口(東口)バスターミナル6・7番乗場から北陸鉄道バス「北陸大学薬学部」行き(約45分)



※金沢会場の下見は、選抜日前日の13:00から16:00までとなっています。

東京

B TKPガーデンシティPREMIUM東京駅丸の内中央

一般選抜(本学独自方式)(A日程)[全学部]

所在地 東京都千代田区丸の内1-9-1
丸の内中央ビル12階

電話 03-5221-8333

- ◆JR「東京駅」日本橋口直結
- ◆東京メトロ千代田線「大手町駅」B7出口から徒歩2分

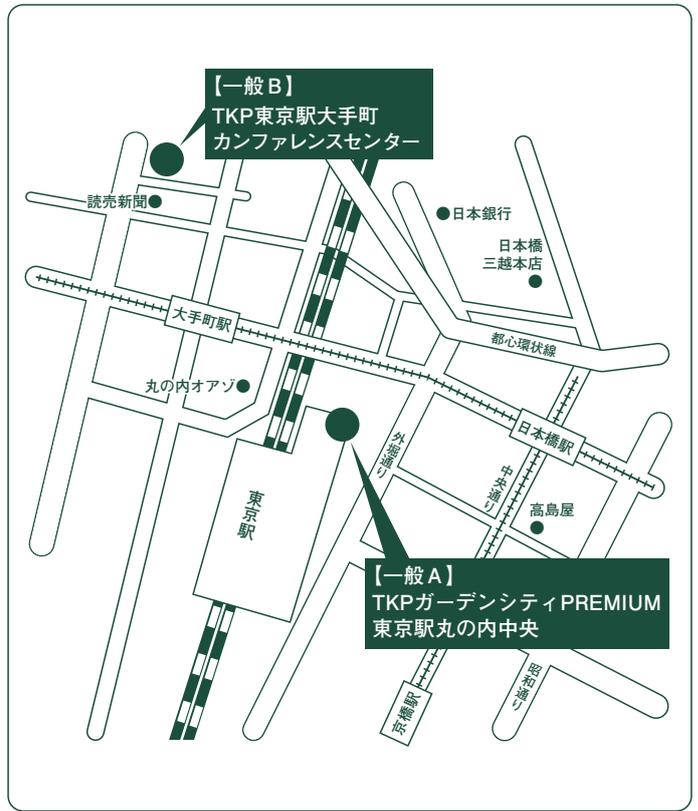
B TKP東京駅大手町カンファレンスセンター

一般選抜(本学独自方式)(B日程)[全学部]

所在地 東京都千代田区大手町1-8-1
KDDI大手町ビル

電話 03-3243-5231

- ◆JR「東京駅」丸の内北口から徒歩10分
- ◆東京メトロ千代田線「大手町駅」C1出口直結



名古屋

C TKPガーデンシティPREMIUM名古屋ルーセントタワー

学校推薦型選抜(公募方式(第1回))
[薬学部・医療保健学部]

一般選抜(本学独自方式)(B日程)[全学部]

所在地 名古屋市西区牛島町6-1
名古屋ルーセントタワー16F

電話 052-589-3212

- ◆JR東海道本線「名古屋駅」桜通口から徒歩5分

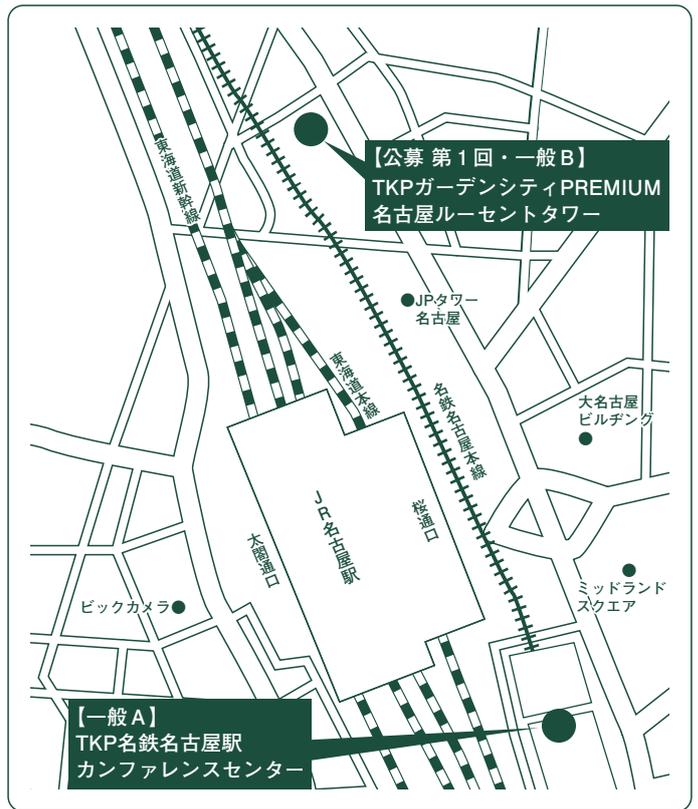
C TKP名鉄名古屋駅カンファレンスセンター

一般選抜(本学独自方式)(A日程)[全学部]

所在地 名古屋市中村区名駅1-2-4
名鉄バスターミナルビル9階

電話 052-551-0721

- ◆JR東海道本線「名古屋駅」広小路口から徒歩5分



大阪

D TKP大阪梅田駅前ビジネスセンター

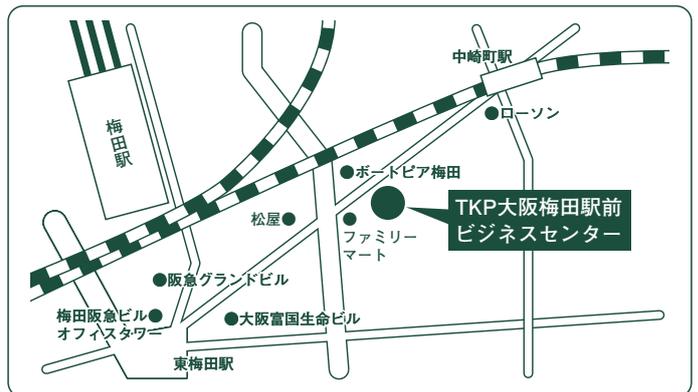
一般選抜(本学独自方式)(A日程)[全学部]

一般選抜(本学独自方式)(B日程)[全学部]

所在地 大阪市北区堂山町17-13
梅田東宝ビル

電話 06-6131-0125

- ◆阪急京都本線・阪急神戸本線・阪急宝塚本線・阪神本線「梅田駅」地下道M2出口から徒歩3分



新潟

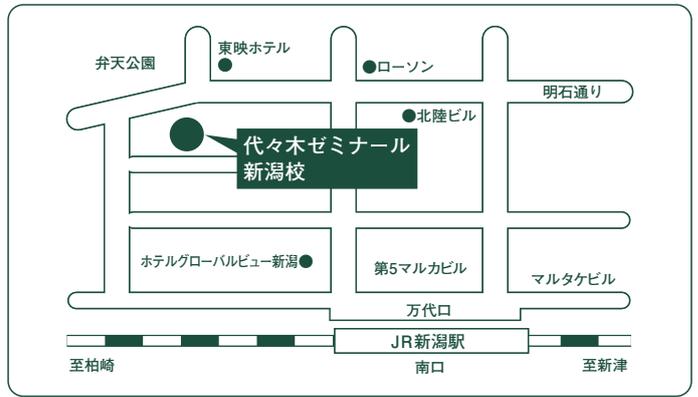
F 代々木ゼミナール新潟校

一般選抜(本学独自方式)(A日程)[全学部]

所在地 新潟市中央区弁天1-4-18

電話 025-243-8811

◆JR「新潟駅」万代口から徒歩2分



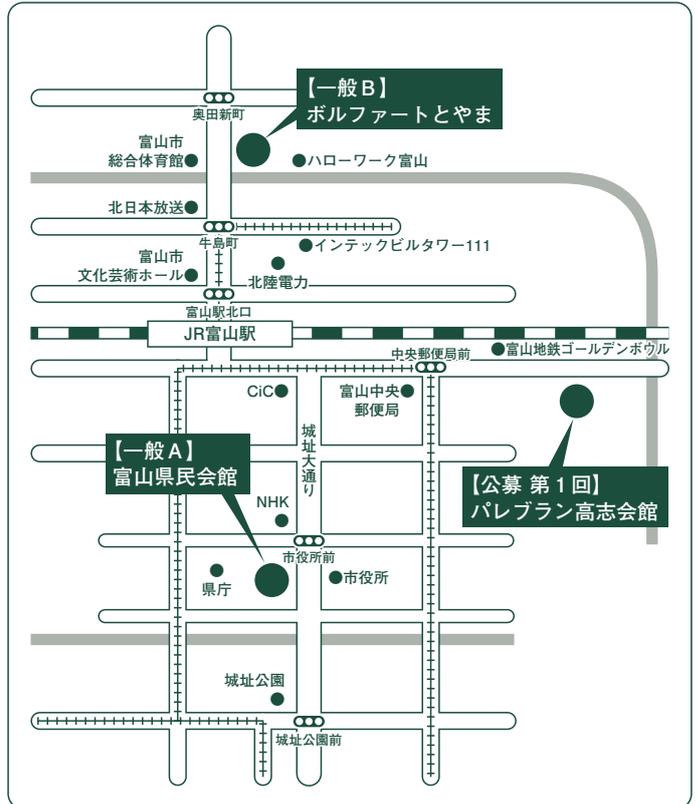
G パレプラン高志会館

学校推薦型選抜(公募方式(第1回))[全学部]

所在地 富山市千歳町1-3-1

電話 076-441-2255

◆JR「富山駅」南口から徒歩10分



G 富山県民会館

一般選抜(本学独自方式)(A日程)[全学部]

所在地 富山市新総曲輪4-18

電話 076-432-3111

◆JR「富山駅」南口から徒歩10分

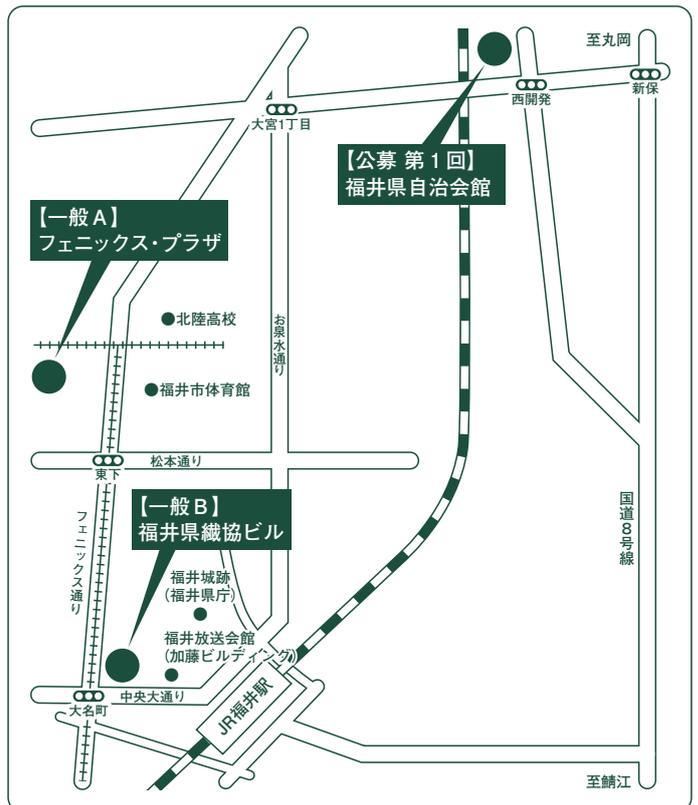
G ボルファートとやま

一般選抜(本学独自方式)(B日程)[全学部]

所在地 富山市奥田新町8-1

電話 076-431-1113

◆JR「富山駅」北口から徒歩5分



富山

H 福井県自治会館

学校推薦型選抜(公募方式(第1回))[全学部]

所在地 福井市開発4-202-1

電話 0776-57-1111

◆JR「福井駅」から車で15分

H フェニックス・プラザ

一般選抜(本学独自方式)(A日程)[全学部]

所在地 福井市田原1-13-6

電話 0776-20-5060

◆JR「福井駅」から徒歩20~30分

H 福井県協ビル

一般選抜(本学独自方式)(B日程)[全学部]

所在地 福井市大手3-7-1

電話 0776-22-1411

◆JR「福井駅」から徒歩7分

福井

I 長野予備学校

学校推薦型選抜(公募方式(第1回))

[薬学部・医療保健学部]

一般選抜(本学独自方式)(B日程)[全学部]

所在地 長野市北石堂町1022

電話 026-226-1774

◆JR[長野駅]から徒歩15~20分

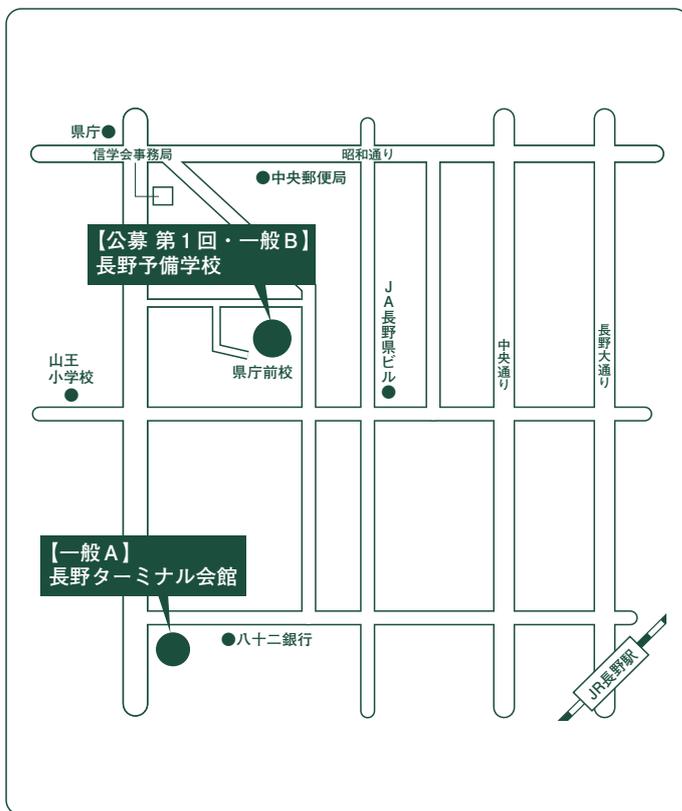
I 長野ターミナル会館

一般選抜(本学独自方式)(A日程)[全学部]

所在地 長野市岡田町178-2

電話 026-228-1156

◆JR[長野駅]から徒歩8分



J 岐阜商工会議所

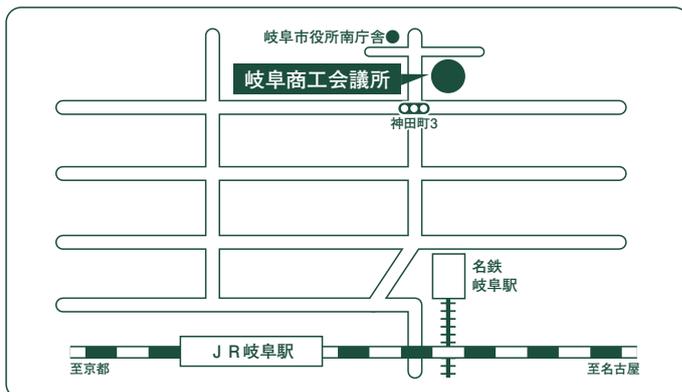
一般選抜(本学独自方式)(A日程)[全学部]

所在地 岐阜市神田町2-2

電話 058-264-2131

◆JR[岐阜駅]から徒歩18分

◆名鉄[岐阜駅]から徒歩13分



L 沖縄産業支援センター

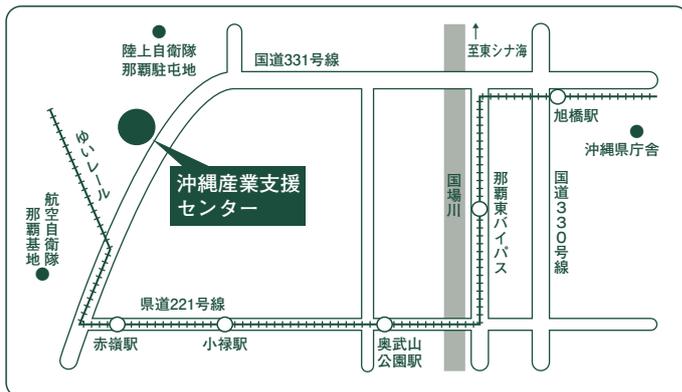
一般選抜(本学独自方式)(A日程)[全学部]

所在地 那覇市字小禄1831-1

電話 098-859-6234

◆ゆいレール[小禄駅]から徒歩15分

◆[那覇空港]からタクシーで20分





21世紀を生き抜くチカラ。

北陸大学

入学者選抜に関するお問い合わせ先 アドミッションセンター

〒920-1180 石川県金沢市太陽が丘1-1 TEL 076-229-2840 FAX 076-229-1393
大学ホームページ www.hokuriku-u.ac.jp Eメールアドレス koho@hokuriku-u.ac.jp